

債券市場第7回参加企業属性調査

調査報告書

東京都産業労働局

2006年6月

目 次

．調査の概要	1
．債権市場参加企業の属性分析	
概略	2
1．売上高規模別分布状況	3
2．資本金規模別分布状況	8
3．従業員規模別分布状況	13
4．設立年別分布状況	18
5．業種別分布状況	23
6．帝国データバンク評点規模別分布状況	28
7．代表者年代別分布状況	33

・ 調査の概要

【調査目的】 債券市場第7回参加企業の属性を調査・分析し、今年度第8回の債券発行に向けての基礎データとする。

【調査対象】 **2,250社**

第7回債券市場（CLO/CBO）参加企業2,250社について、帝国データバンク保有のデータベースに収録のあった企業2,020社を抽出。

（内訳）

CLO参加企業 884社

CBO参加企業 1,182社

CLO・CBO どちらにも参加している企業は46社存在している。このため、2,020
+ 重複分46 = 2,066社となっている。

【抽出DB】 株式会社帝国データバンク 企業概要データベース「COSMOS2 企業概要ファイル」

【調査期間】 2006年5月15日～2006年5月31日

・債券市場参加企業の属性分析

【概 略】

この調査報告書は、第7回債券発行（CLO・CBO）参加企業を対象に、「売上高」「資本金」「従業員数」「設立年数」「業種」「企業評点」「代表者の年齢」の属性を軸にした集計・分析を行なったものである。集計・分析の内容は、大きく以下の4つの観点で構成されている。

- (1) CLO と CBO に分けて、グループ間の比較を行なった。
- (2) 「第7回債券市場参加企業全体」と「東京都内に所在する企業全体」、「過去の分析結果」とを比較した。
- (3) 「第7回広域CBOに参加している企業」を東京都・川崎市・横浜市・静岡県・大阪府・兵庫県の6地域に分けて比較した。
- (4) 「第7回広域CBOに参加している企業」と「第4回～第6回のCBOに参加した企業」との比較を行なった。

今回で第7回となる債券市場参加企業の属性分析を報告するにあたり、まず以下の3点について概略を述べる。

1. 今回（第7回）の傾向
 2. 前回と今回（第6・7回）の傾向
 3. 全体を通して（第1回～7回）の傾向
-
1. 「売上高」「資本金」「従業員数」それぞれの属性を、企業規模をはかる尺度としてみると、比較的小規模な企業の占める割合が高いことがわかる。
CLO・CBO 別に見ていくと、平均売上高・平均資本金・平均従業員数いずれも、CBO は CLO の 2 倍ほどであり、規模の大きい企業が比較的多いようである。
 2. 今回（第7回）の結果を前回（第6回）と比較してみると、「売上高」「資本金」「従業員数」などの属性では、規模の小さい企業が増えているが、「設立年」「代表者年齢」などの属性を見ても分かるとおり、若い企業が増えてきていることが影響していると思われる。
 3. 全体を通して見ると、各属性の構成比は徐々に安定しつつあったが、今回（第7回）若い企業の増加が影響したためか若干の変動が見られる。

1. 売上高規模別分布状況

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

売上高規模の構成比については、「3億円未満」は9.5%で、「3億～10億円未満」が41.4%と最も高く、「10億円未満」で過半数を占めている。次いで「10億円～20億円未満」が25.3%、「20億円～50億円未満」が17.2%となっている。「50億円以上」の企業の割合は6.7%であった。

(2) 今回（第7回）のグループ間比較

CL0・CB0別の平均売上高を比べてみると、CB0がCL0の2倍以上の金額になっている。（CL0：10億4,900万円、CB0：25億1,600万円）

また、構成比を比べても、CL0の7割近く（67.6%）が「10億円未満」なのに対して、CB0の6割以上（62.1%）が「10億円以上」である。また、「50億円以上」の企業の割合は、CB0がCL0の5倍になっている。（CL0：2.0%、CB0：10.0%）

(3) 第1回～第7回までの推移

第1回から第7回までを見てみると、売上高「10億円未満」の企業は、第4回では一旦減少したものの、全体的にみると増加傾向にあることがわかる。

また、売上高「50億円以上」の企業は若干の増減があるものの、常に5～15%の間を維持している。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体についてみると、売上高「10億円未満」が全体の83.1%を占めており、売上高規模の小さい企業が圧倒的に多いことがわかる。一方、債券市場参加企業については、第6回までは売上高「10億円以上」の企業が過半数を占めていたが、今回、初めて過半数を割った（49.2%）。

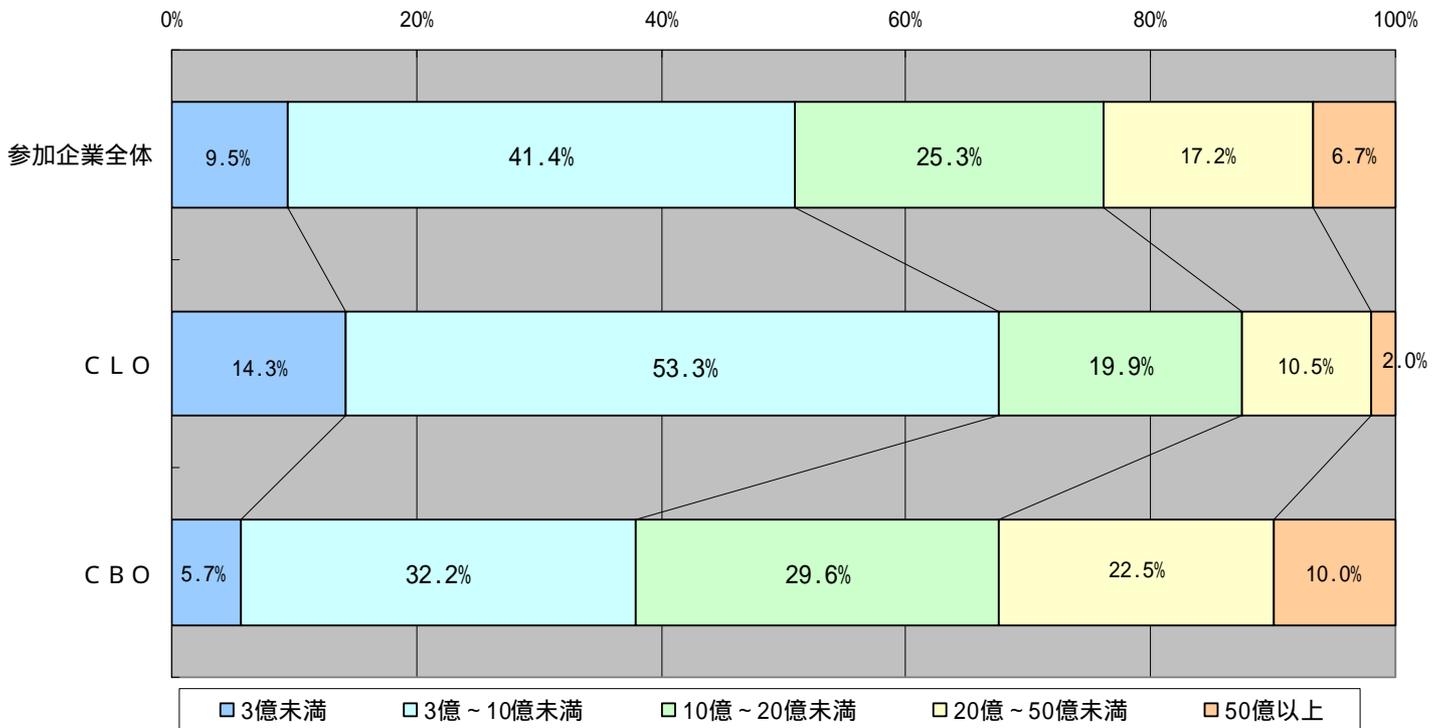
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、東京都の売上高規模の構成比バランスに類似しているのは横浜市と大阪府であった。6地域の中で売上高「50億円以上」の割合がもっとも高かったのは静岡県で、37.5%と群を抜いている。

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回までを見てみると、第4回～第6回までは売上高規模の小さい企業の構成比が増加しつつあったが、第7回ではその動きに歯止めがかかった。

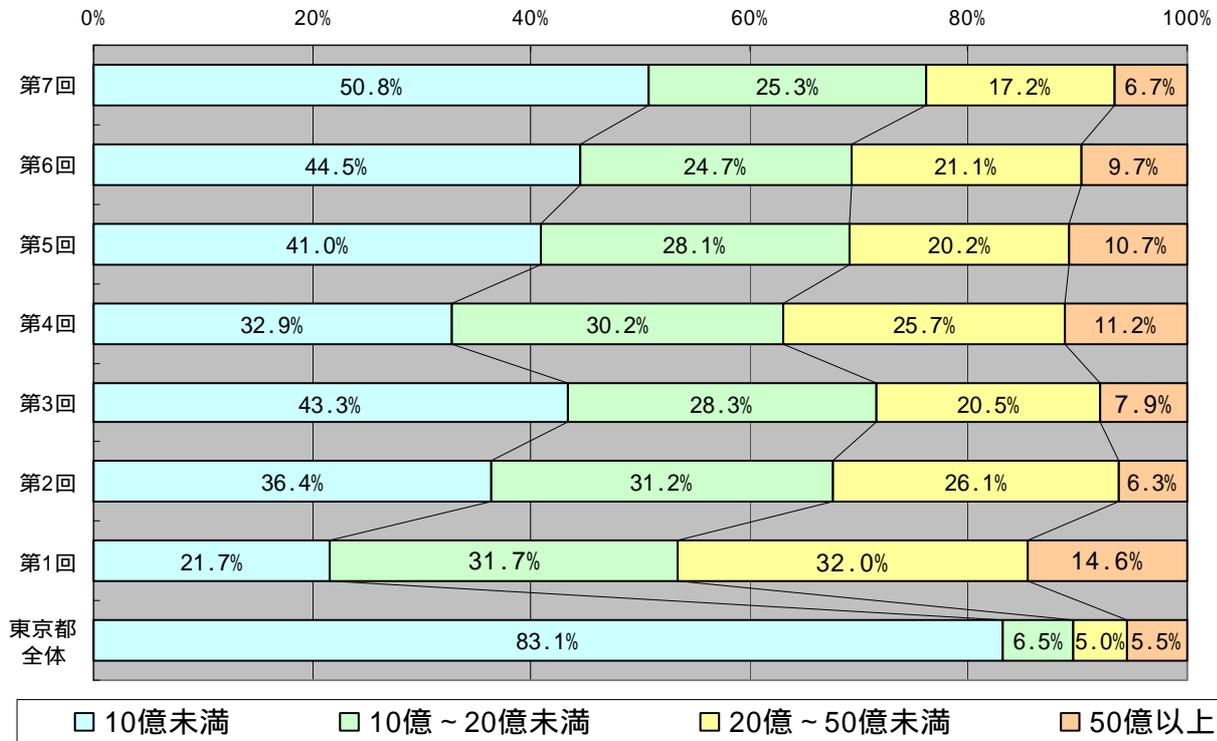
〔グラフ 1-1〕売上高規模別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 1-1〕売上高規模別分布状況（第 7 回のみ）

売上高ランク						(社)	(円)
	3億未満	3億~10億未満	10億~20億未満	20億~50億未満	50億以上	合計社数	平均売上高
参加企業全体	191	836	511	347	135	2,020	18億95百万
比率	9.5%	41.4%	25.3%	17.2%	6.7%	100.0%	
C L O	126	471	176	93	18	884	10億49百万
比率	14.3%	53.3%	19.9%	10.5%	2.0%	100.0%	
C B O	67	381	350	266	118	1,182	25億16百万
比率	5.7%	32.2%	29.6%	22.5%	10.0%	100.0%	

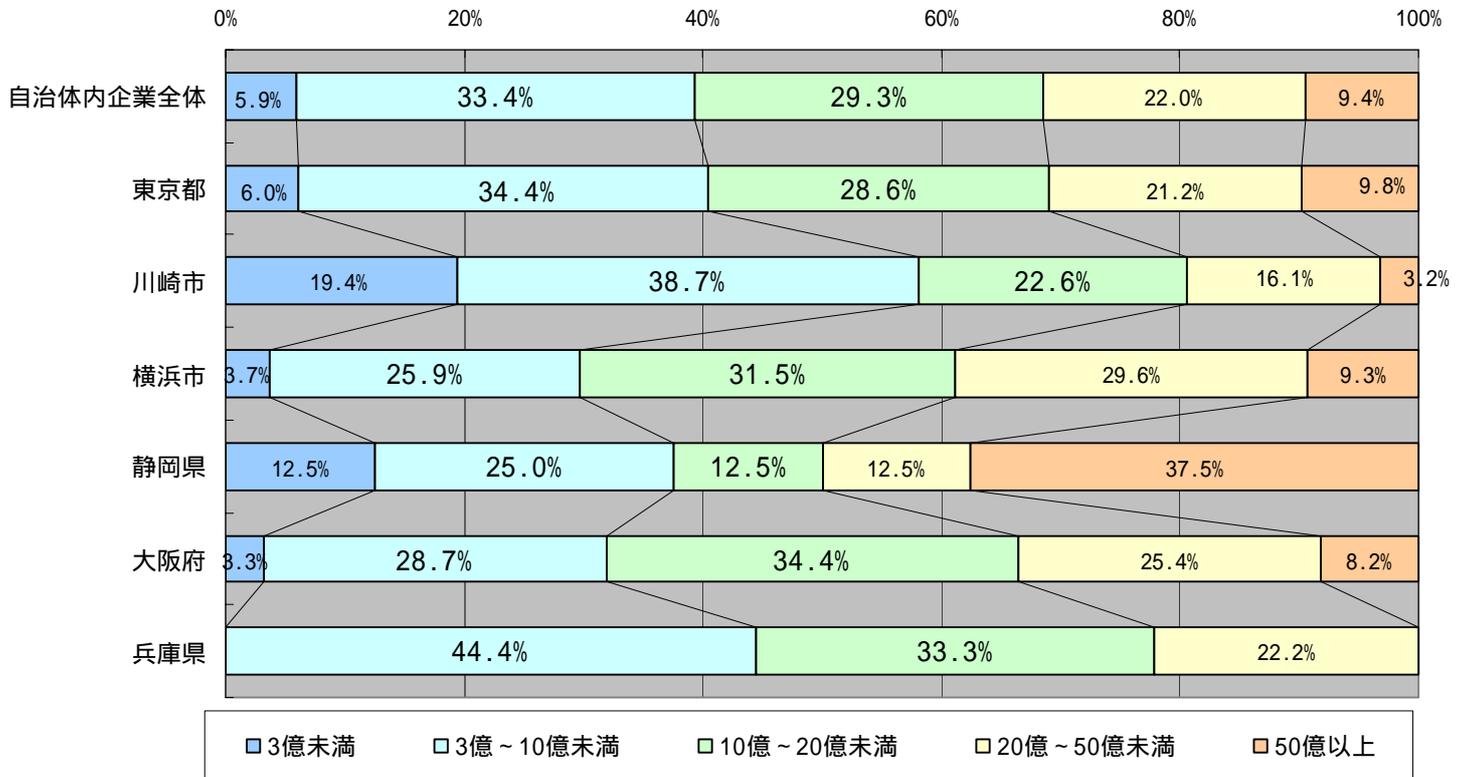
〔グラフ 1-2〕売上高規模別分布状況（第1回～第7回の推移）



〔表 1-2〕売上高規模別分布状況（第1回～第7回の推移）

売上高ランク						(社)	(円)
	10億未満	10億～20億未満	20億～50億未満	50億以上	未詳	合計社数	平均売上高
参加企業（第7回）	1,027	511	347	135	0	2,020	18億95百万
比率	50.8%	25.3%	17.2%	6.7%	0.0%	100.0%	
参加企業（第6回）	475	264	225	103	0	1,067	30億71百万
比率	44.5%	24.7%	21.1%	9.7%	0.0%	100.0%	
参加企業（第5回）	604	414	298	158	0	1,474	26億84百万
比率	41.0%	28.1%	20.2%	10.7%	0.0%	100.0%	
参加企業（第4回）	640	588	501	219	0	1,948	25億58百万
比率	32.9%	30.2%	25.7%	11.2%	0.0%	100%	
参加企業（第3回）	1,007	657	476	184	0	2,324	19億81百万
比率	43.3%	28.3%	20.5%	7.9%	0.0%	100.0%	
参加企業（第2回）	244	209	175	42	0	670	20億57百万
比率	36.4%	31.2%	26.1%	6.3%	0.0%	100.0%	
参加企業（第1回）	342	500	505	231	0	1,578	30億31百万
比率	21.7%	31.7%	32.0%	14.6%	0.0%	100.0%	
東京都全体	142,377	11,051	8,513	9,362	19	171,322	70億61百万
比率	83.1%	6.5%	5.0%	5.5%	0.0%	100.0%	

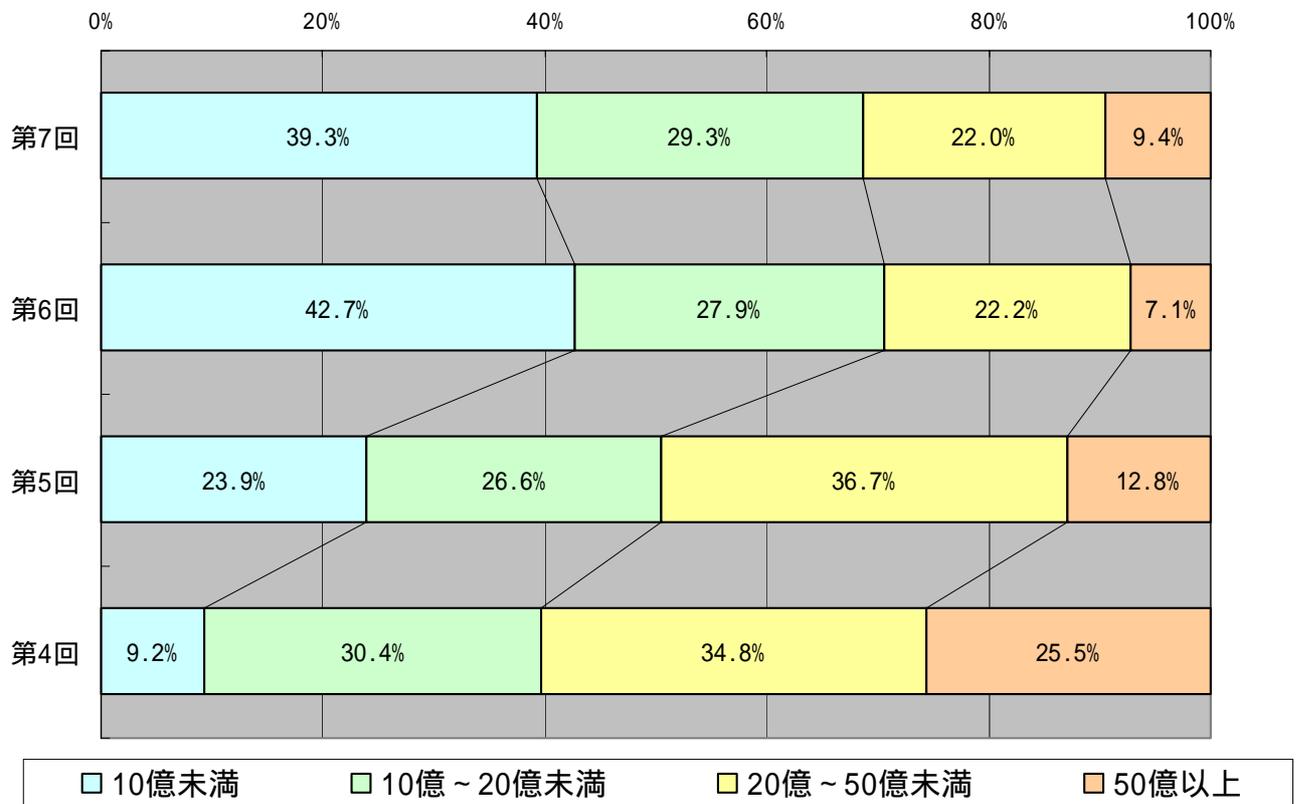
〔グラフ 1-3〕売上高規模別分布状況（第7回広域 CBO の地域別比較）



〔表 1-3〕売上高規模別分布状況（第7回広域 CBO の地域別比較）

地域	(社)					(円)	
	3億未満	3億～10億未満	10億～20億未満	20億～50億未満	50億以上	合計社数	平均売上高
自治体内企業全体	56	316	277	208	89	946	23億84百万
比率	5.9%	33.4%	29.3%	22.0%	9.4%	100.0%	
東京都	43	245	204	151	70	713	23億29百万
比率	6.0%	34.4%	28.6%	21.2%	9.8%	100.0%	
川崎市	6	12	7	5	1	31	14億26百万
比率	19.4%	38.7%	22.6%	16.1%	3.2%	100.0%	
横浜市	2	14	17	16	5	54	21億46百万
比率	3.7%	25.9%	31.5%	29.6%	9.3%	100.0%	
静岡県	1	2	1	1	3	8	44億32百万
比率	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	37.5%	100.0%	
大阪府	4	35	42	31	10	122	30億75百万
比率	3.3%	28.7%	34.4%	25.4%	8.2%	100.0%	
兵庫県	0	8	6	4	0	18	13億67百万
比率	0.0%	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	100.0%	

〔グラフ 1-4〕売上高規模別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの集計）



〔表 1-4〕売上高規模別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの集計）

売上高ランク					(社)	(円)
	10億未満	10億～20億未満	20億～50億未満	50億以上	合計社数	平均売上高
第7回	372	277	208	89	946	23億84百万
比率	39.3%	29.3%	22.0%	9.4%	100.0%	
第6回	150	98	78	25	351	20億8百万
比率	42.7%	27.9%	22.2%	7.1%	100.0%	
第5回	26	29	40	14	109	30億57百万
比率	23.9%	26.6%	36.7%	12.8%	100.0%	
第4回	17	56	64	47	184	50億21百万
比率	9.2%	30.4%	34.8%	25.5%	100.0%	

2. 資本金規模別分布状況

(1) 今回（第7回）の参加企業全体の分布状況

資本金規模の構成比については、「1,000万円～1億円未満」の規模の企業が、全体のおよそ9割を占めている。

(2) 今回（第7回）のグループ間比較

CL0・CB0別の平均資本金を見ると、CL0が約3,099万円であるのに対し、CB0が約5,268万円となっている。

一方で、構成比については、CL0とCB0の分布は似ており、どちらも「1,000万円～1億円未満」の規模の企業が、全体のおよそ9割を占めている。

(3) 第1回～第7回の推移

全体としての推移を見ると、それほど大きな変動はなく、ほぼ同じ割合での推移をたどっている。また、各回において全体の9割を占める、資本金「1,000万円～1億円未満」の企業は、第1回においては「1,000万円～3,000万円未満」よりも「3,000万円～1億円未満」の割合が高かったが、第2回以降はそれが逆転している。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体では、資本金「3,000万円未満」の企業が約8割（77.4%）を占める。

また、債券市場参加企業ではほとんど見られなかった、資本金「1,000万円未満」の企業も全体の2割近く（19.6%）ある。

債券市場参加企業との大きな違いは、資本金「3,000万円～1億未満」の企業の割合であり、債券市場参加企業が毎回全体の4割前後を占めるのに対し、東京都全体では1割強程度（14.0%）に留まる。

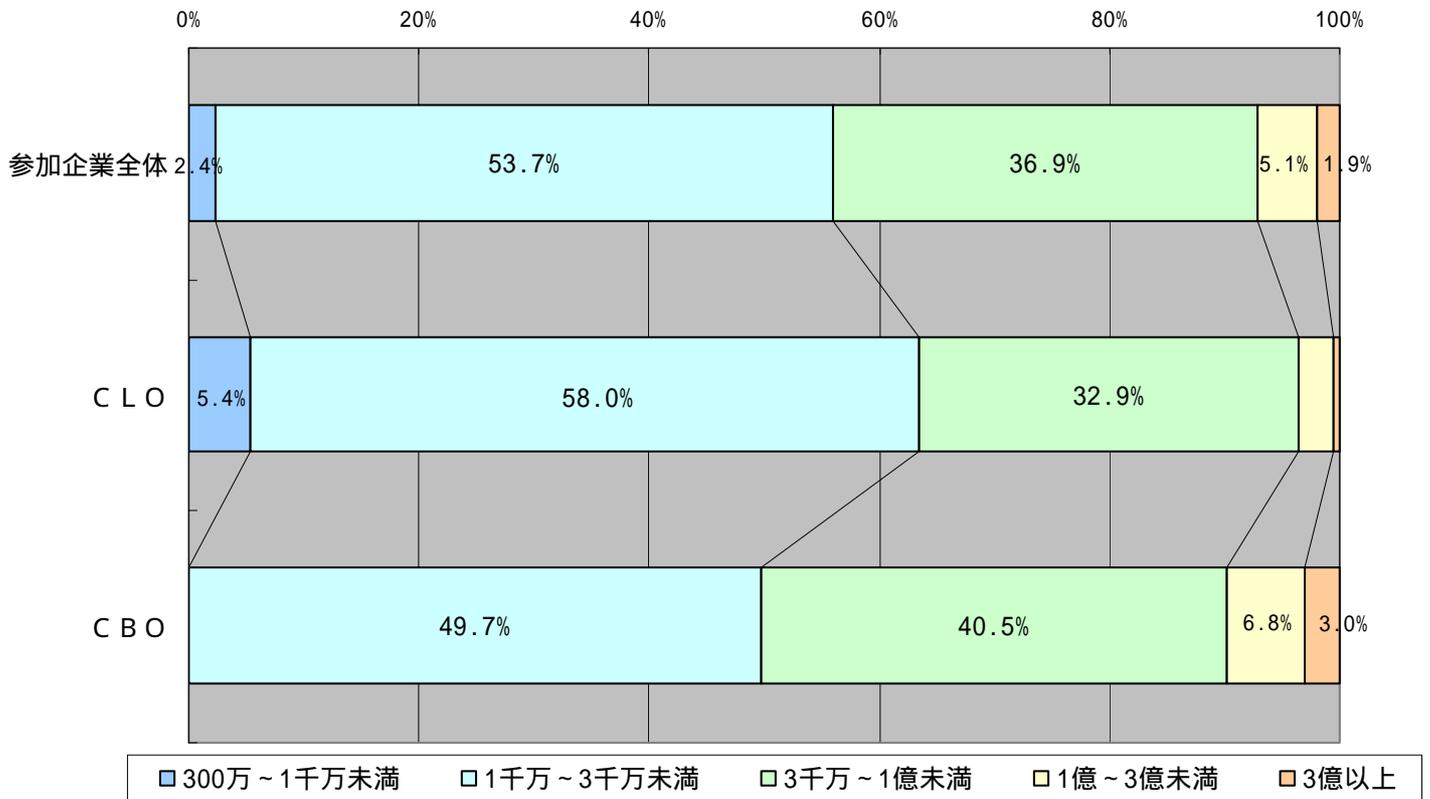
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、6地域の中で際立って特徴的な自治体はなかった。その中で静岡県は、資本金「1億円以上」の企業がなく、資本金規模は小さいが売上高規模の大きい企業の存在がうかがえる。

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回までを見てみると、売上高規模と同じ傾向を示しており、第4回～第6回までは資本金規模の小さい企業の構成比が増加しつつあったが、第7回では第6回とほぼ同じ構成比バランスであった。

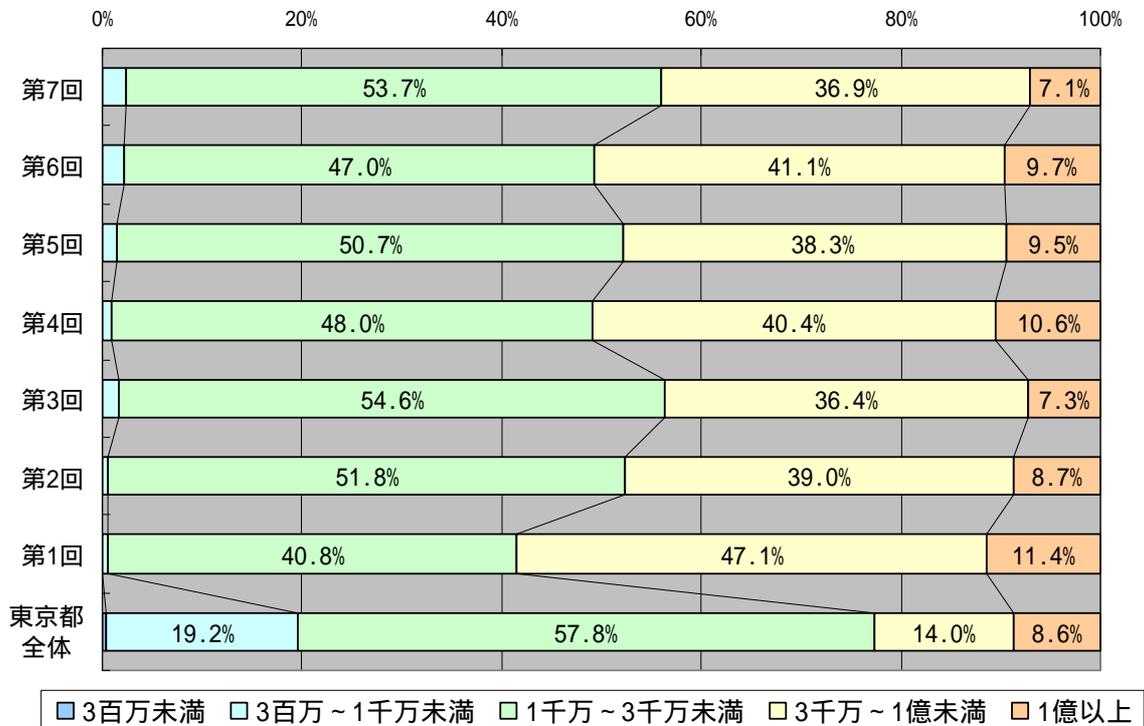
〔グラフ 2-1〕 資本金規模別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 2-1〕 資本金規模別分布状況（第 7 回のみ）

資本金ランク						(社)		(円)	
	300万~1千万未満	1千万~3千万未満	3千万~1億未満	1億~3億未満	3億以上	合計社数	平均資本金		
参加企業全体	48	1,084	745	104	39	2,020	4,331万1千		
比率	2.4%	53.7%	36.9%	5.1%	1.9%	100.0%			
CLO	48	513	291	28	4	884	3,099万2千		
比率	5.4%	58.0%	32.9%	3.2%	0.5%	100.0%			
CBO	0	588	479	80	35	1,182	5,268万1千		
比率	0.0%	49.7%	40.5%	6.8%	3.0%	100.0%			

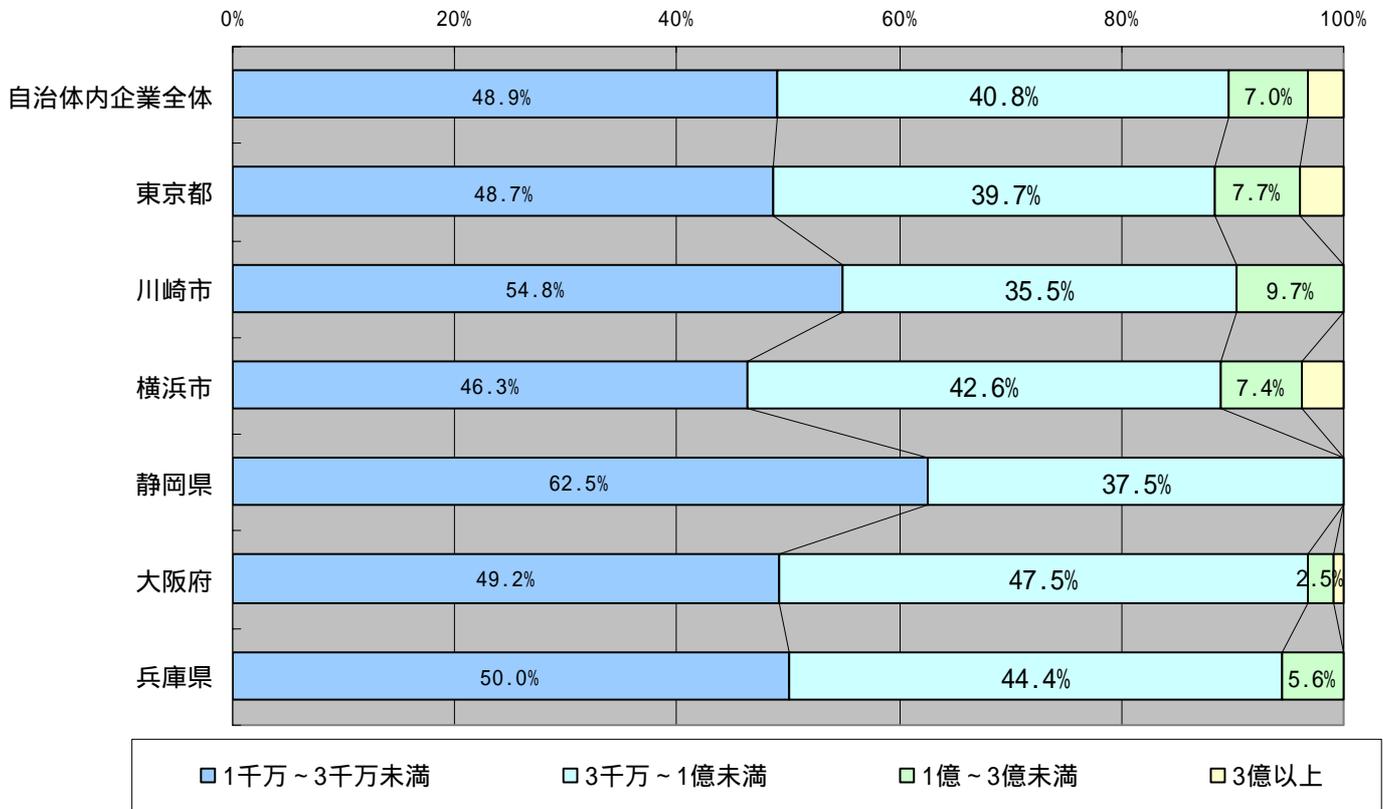
〔グラフ 2-2〕資本金規模別分布状況（第1回～第7回の推移）



〔表 2-2〕資本金規模別分布状況（第1回～第7回の推移）

資本金ランク						(社)	(円)
	3百万未満	3百万～1千万未満	1千万～3千万未満	3千万～1億未満	1億以上	合計社数	平均資本金
参加企業（第7回）	0	48	1,084	745	143	2,020	4,331万1千
比率	0.0%	2.4%	53.7%	36.9%	7.1%	100.0%	
参加企業（第6回）	0	23	502	439	103	1,067	1億7,521万2千
比率	0.0%	2.2%	47.0%	41.1%	9.7%	100.0%	
参加企業（第5回）	0	22	748	564	140	1,474	9,942万
比率	0.0%	1.5%	50.7%	38.3%	9.5%	100.0%	
参加企業（第4回）	0	19	936	787	206	1,948	5,638万1千
比率	0.0%	1.0%	48.0%	40.4%	10.6%	100.0%	
参加企業（第3回）	0	39	1,270	845	170	2,324	4,398万6千
比率	0.0%	1.7%	54.6%	36.4%	7.3%	100.0%	
参加企業（第2回）	0	4	347	261	58	670	5,263万2千
比率	0.0%	0.6%	51.8%	39.0%	8.7%	100.0%	
参加企業（第1回）	0	10	644	744	180	1,578	5,267万7千
比率	0.0%	0.6%	40.8%	47.1%	11.4%	100.0%	
東京都全体	739	32,830	99,048	23,913	14,792	171,322	5億0,876万3千
比率	0.4%	19.2%	57.8%	14.0%	8.6%	100.0%	

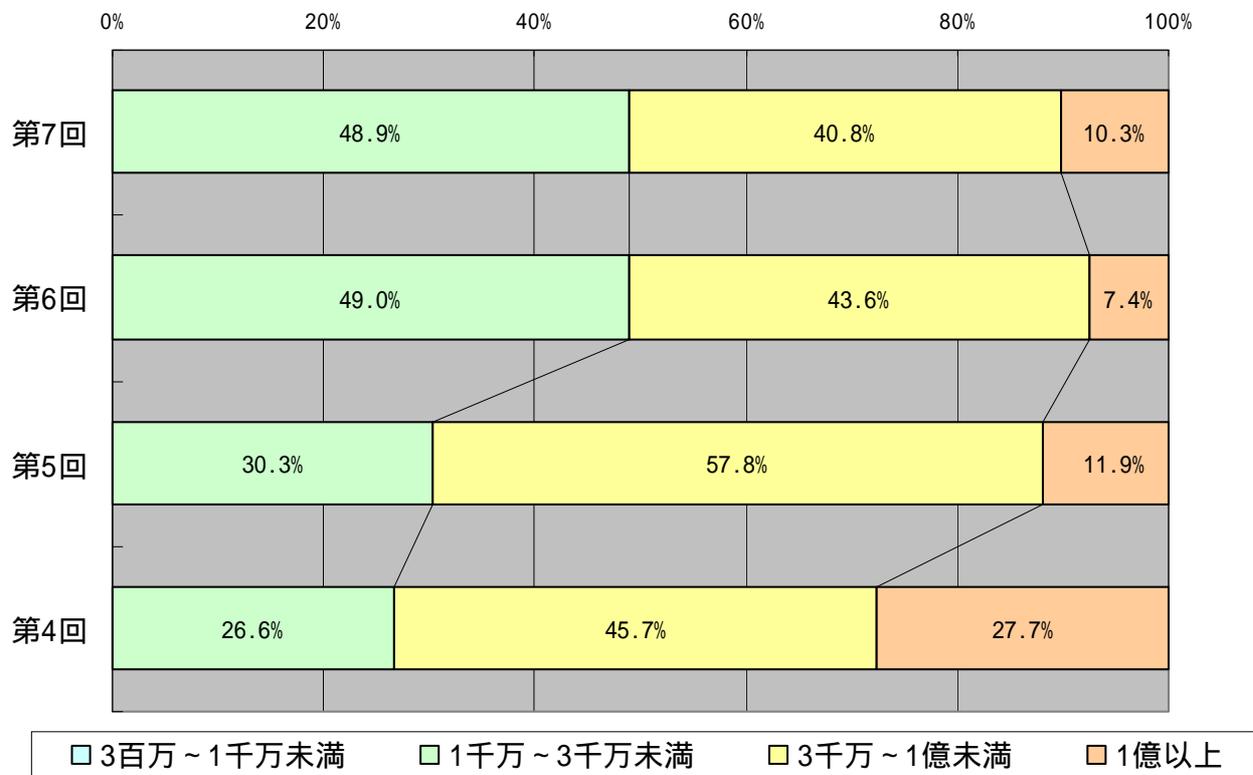
〔グラフ 2-3〕資本金規模別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）



〔表 2-3〕資本金規模別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）

地域	（社）				（円）	
	1千万～3千万未満	3千万～1億未満	1億～3億未満	3億以上	合計社数	平均資本金
自治体内企業全体	463	386	66	31	946	5,477万2千
比率	48.9%	40.8%	7.0%	3.3%	100.0%	
東京都	347	283	55	28	713	5,945万7千
比率	48.7%	39.7%	7.7%	3.9%	100.0%	
川崎市	17	11	3	0	31	4,606万8千
比率	54.8%	35.5%	9.7%	0.0%	100.0%	
横浜市	25	23	4	2	54	4,852万8千
比率	46.3%	42.6%	7.4%	3.7%	100.0%	
静岡県	5	3	0	0	8	2,185万
比率	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
大阪府	60	58	3	1	122	3,735万5千
比率	49.2%	47.5%	2.5%	0.8%	100.0%	
兵庫県	9	8	1	0	18	3,558万8千
比率	50.0%	44.4%	5.6%	0.0%	100.0%	

〔グラフ 2-4〕 資本金規模別分布状況（第 7 回広域 CBO 及び第 4 回～第 6 回 CBO の比較）



〔表 2-4〕 資本金規模別分布状況（第 7 回広域 CBO 及び第 4 回～第 6 回 CBO の比較）

資本金ランク					(社)	(円)
	300万～1千万未満	1千万～3千万未満	3千万～1億未満	1億以上	合計社数	平均資本金
第7回	0	463	386	97	946	5,477万2千
比率	0.0%	48.9%	40.8%	10.3%	100.0%	
第6回	0	172	153	26	351	4,445万
比率	0.0%	49.0%	43.6%	7.4%	100.0%	
第5回	0	33	63	13	109	7,366万2千
比率	0.0%	30.3%	57.8%	11.9%	100.0%	
第4回	0	49	84	51	184	1億3,624万1千
比率	0.0%	26.6%	45.7%	27.7%	100.0%	

3. 従業員規模別分布状況

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

従業員数「11人～30人以下」の構成比が36.1%と最も高い。

それ以外については、いずれのレンジも10～20%程度であり、「31人～50人以下」が16.7%、「51人～100人以下」が13.5%、「101人以上」が8.1%、「6人～10人以下」が15.0%、「5人以下」が10.6%となっている。

(2) 今回（第7回）のグループ間の比較

CL0とCB0の平均従業員数を比べると、CL0は26人なのに対し、CB0は57人と2倍以上の開きがある。「51人～100人以下」の割合は、CL0が9.4%なのに対し、CB0が16.6%、「101人以上」ではCL0が2.4%で、CB0は12.0%となっている。

(3) 第1回～第7回の推移

第1回は従業員数「51人～100人以下」の企業の割合が最も高かったが、第2回以降はいずれの回でも、従業員数「11人～30人以下」の企業の構成比が最も高くなっている。また、第1回では、従業員数「31人以上」の企業が全体の70.3%だったのに比べ、第2回～第6回は5割前後に落ちついており、今回は38.3%に留まった。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体では、従業員数「5人未満」が50.0%と過半数を占めており、また全体の8割超が「30人以下」の企業で占められている。

債券市場参加企業においては、従業員数「30人以下」の企業は増加傾向にあり、今回は今までで最も高い割合となった。

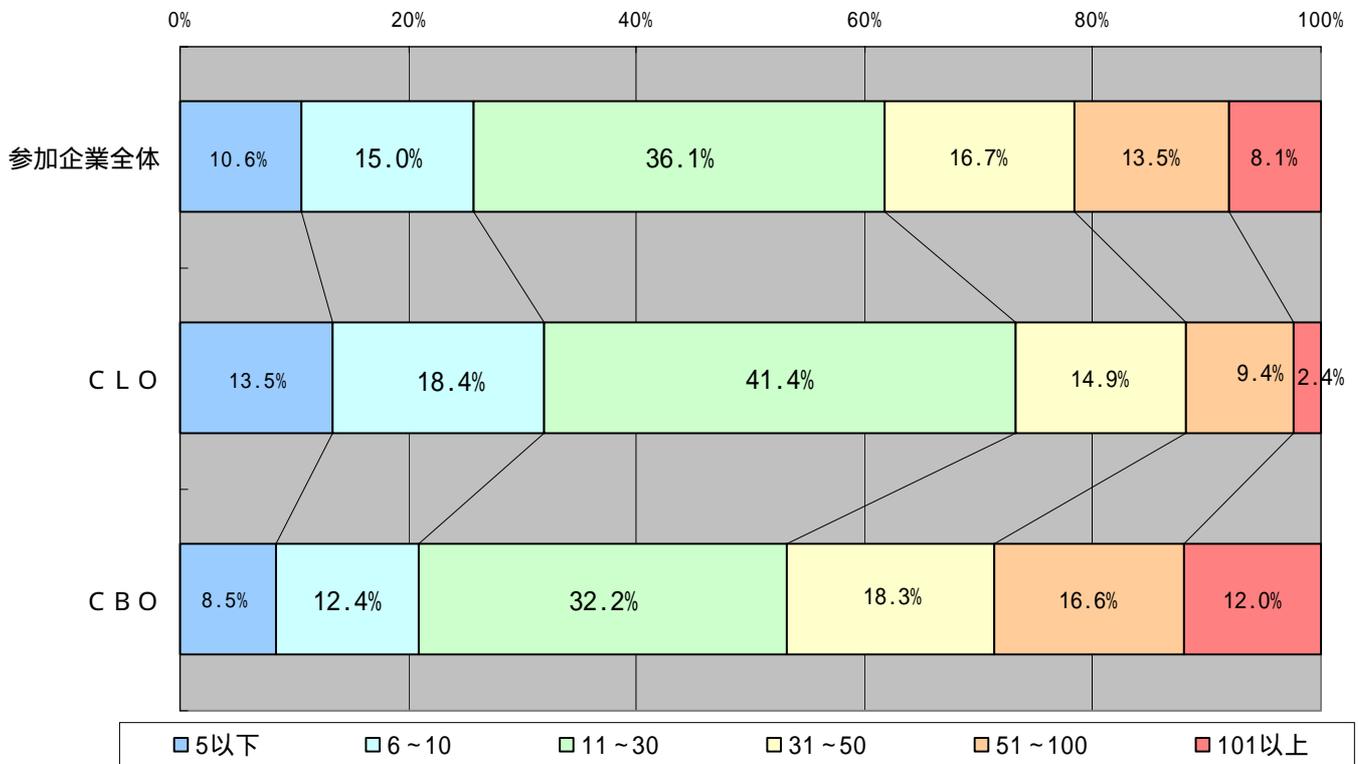
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、地域ごとに構成比のバランスにかなりのバラツキがあることが分かる。その中で東京都と同じようなバランスを示したのは大阪府であった。

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回までを見てみると、継続して従業員規模の小さい企業の構成比が増加しつつあり、第7回では従業員数「30人以下」の割合が5割を超えている。

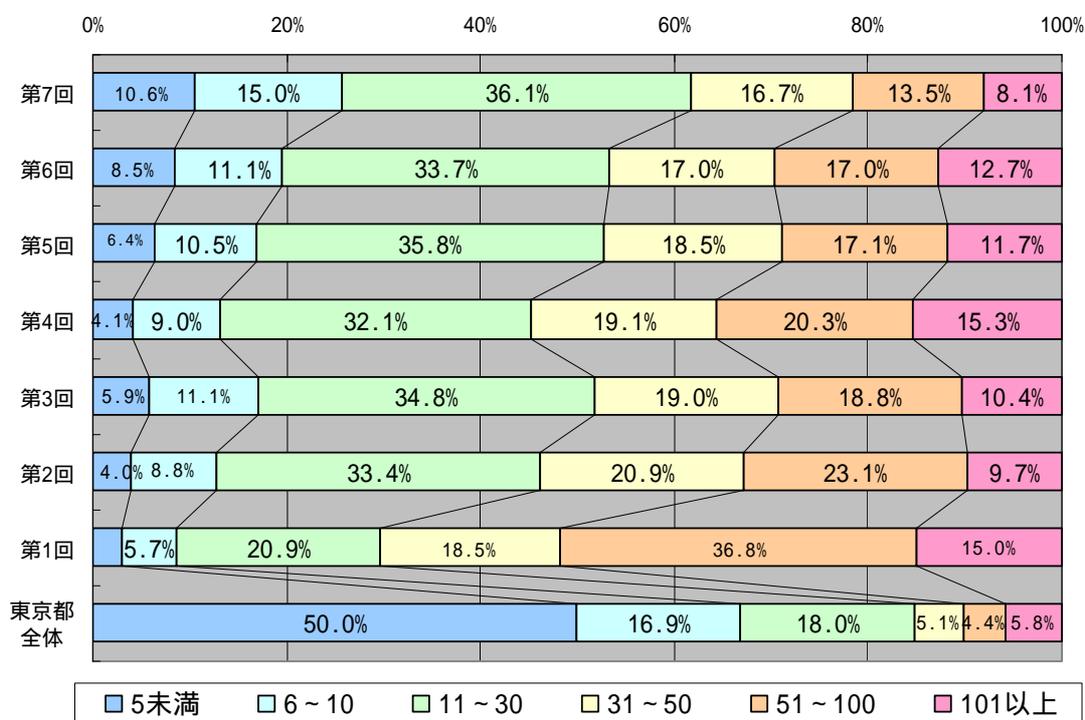
〔グラフ 3-1〕 従業員規模別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 3-1〕 従業員規模別分布状況（第 7 回のみ）

従業員数ランク							(社)		(人)	
	5以下	6~10	11~30	31~50	51~100	101以上	合計社数	平均従業員数		
参加企業全体	214	304	729	338	272	163	2,020	44		
比率	10.6%	15.0%	36.1%	16.7%	13.5%	8.1%	100.0%			
C L O	119	163	366	132	83	21	884	26		
比率	13.5%	18.4%	41.4%	14.9%	9.4%	2.4%	100.0%			
C B O	100	147	381	216	196	142	1,182	57		
比率	8.5%	12.4%	32.2%	18.3%	16.6%	12.0%	100.0%			

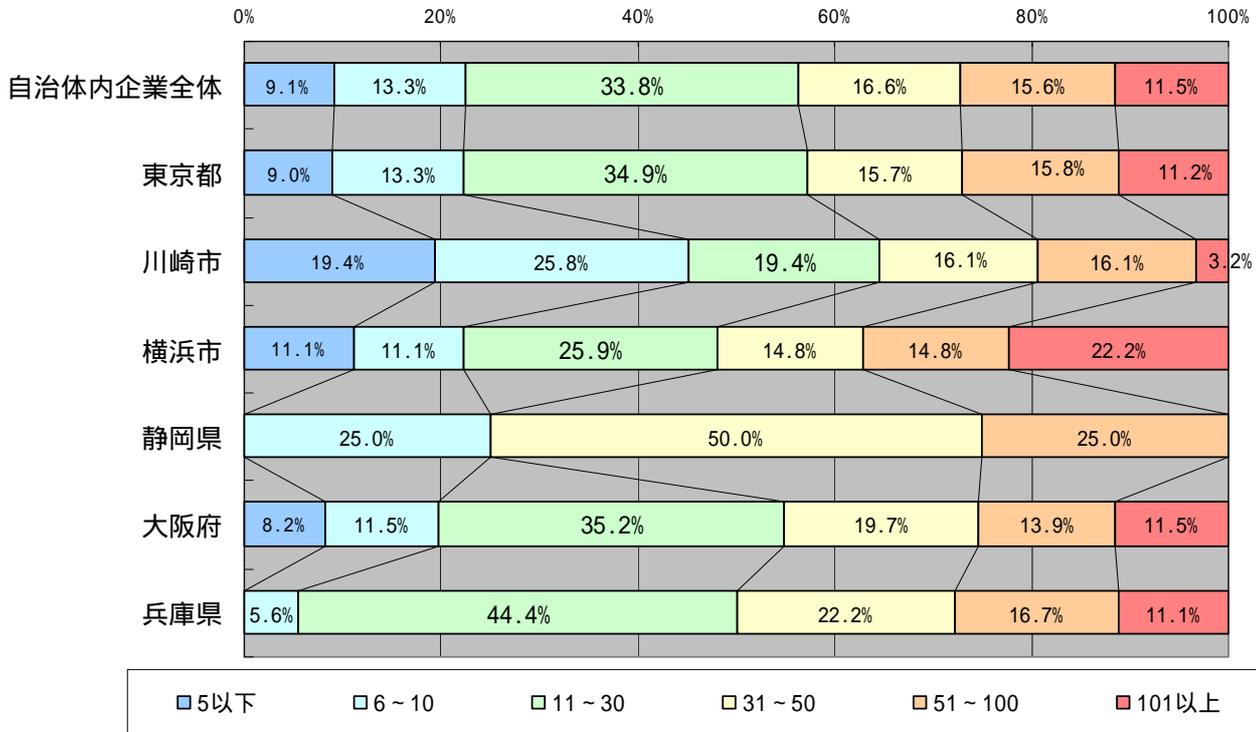
〔グラフ 3-2〕 従業員規模別分布状況（第 1 回～第 7 回の推移）



〔表 3-2〕 従業員規模別分布状況（第 1 回～第 7 回の推移）

従業員数ランク							(社)	(人)
	5未満	6~10	11~30	31~50	51~100	101以上	合計社数	平均従業員数
参加企業（第7回）	214	304	729	338	272	163	2,020	44
比率	10.6%	15.0%	36.1%	16.7%	13.5%	8.1%	100.0%	
参加企業（第6回）	91	118	360	181	181	136	1,067	67
比率	8.5%	11.1%	33.7%	17.0%	17.0%	12.7%	100.0%	
参加企業（第5回）	94	155	528	272	252	173	1,474	62
比率	6.4%	10.5%	35.8%	18.5%	17.1%	11.7%	100.0%	
参加企業（第4回）	79	176	626	373	395	299	1,948	62
比率	4.1%	9.0%	32.1%	19.1%	20.3%	15.3%	100.0%	
参加企業（第3回）	136	259	808	441	437	243	2,324	50
比率	5.9%	11.1%	34.8%	19.0%	18.8%	10.4%	100.0%	
参加企業（第2回）	27	59	224	140	155	65	670	50
比率	4.0%	8.8%	33.4%	20.9%	23.1%	9.7%	100.0%	
参加企業（第1回）	47	90	331	292	581	237	1,578	69
比率	3.0%	5.7%	20.9%	18.5%	36.8%	15.0%	100.0%	
東京都全体	85,592	28,898	30,778	8,701	7,473	9,880	171,322	46
比率	50.0%	16.9%	18.0%	5.1%	4.4%	5.8%	100.0%	

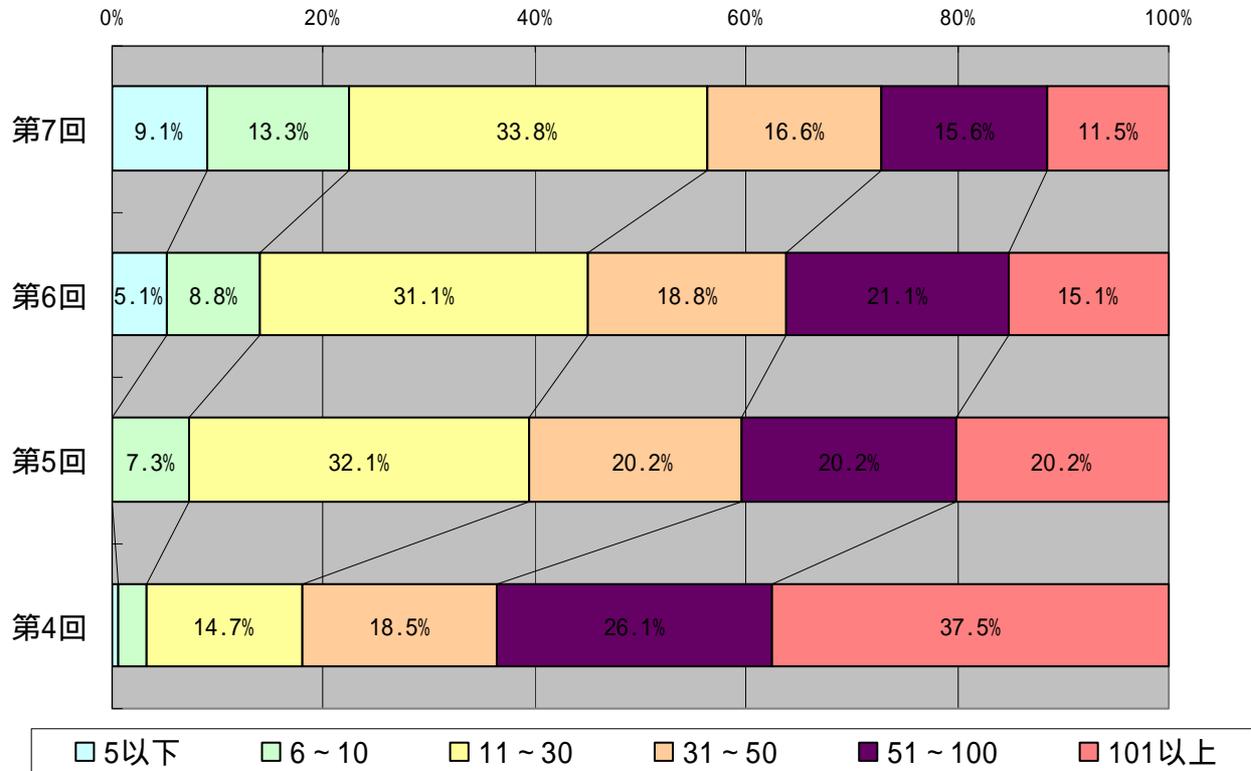
〔グラフ 3-3〕従業員規模別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）



〔表 3-3〕従業員規模別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）

地域							(社)	(人)
	5以下	6~10	11~30	31~50	51~100	101以上	合計社数	平均従業員数
自治体内企業全体	86	126	320	157	148	109	946	56
比率	9.1%	13.3%	33.8%	16.6%	15.6%	11.5%	100.0%	
東京都	64	95	249	112	113	80	713	53
比率	9.0%	13.3%	34.9%	15.7%	15.8%	11.2%	100.0%	
川崎市	6	8	6	5	5	1	31	41
比率	19.4%	25.8%	19.4%	16.1%	16.1%	3.2%	100.0%	
横浜市	6	6	14	8	8	12	54	122
比率	11.1%	11.1%	25.9%	14.8%	14.8%	22.2%	100.0%	
静岡県	0	2	0	4	2	0	8	47
比率	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%	
大阪府	10	14	43	24	17	14	122	48
比率	8.2%	11.5%	35.2%	19.7%	13.9%	11.5%	100.0%	
兵庫県	0	1	8	4	3	2	18	43
比率	0.0%	5.6%	44.4%	22.2%	16.7%	11.1%	100.0%	

〔グラフ 3-3〕従業員規模別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較）



〔表 3-3〕従業員規模別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較）

従業員数ランク							(社)	(人)
	5以下	6~10	11~30	31~50	51~100	101以上	合計社数	平均従業員数
第7回	86	126	320	157	148	109	946	56
比率	9.1%	13.3%	33.8%	16.6%	15.6%	11.5%	100.0%	
第6回	18	31	109	66	74	53	351	62
比率	5.1%	8.8%	31.1%	18.8%	21.1%	15.1%	100.0%	
第5回	0	8	35	22	22	22	109	64
比率	0.0%	7.3%	32.1%	20.2%	20.2%	20.2%	100.0%	
第4回	1	5	27	34	48	69	184	137
比率	0.5%	2.7%	14.7%	18.5%	26.1%	37.5%	100.0%	

4 . 設立年別分布状況

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

全体の構成比については、設立年「1949年以前」(3.8%)を除いて、ほとんどのレンジが10~20%前後となっている。

(2) 今回（第7回）のグループ間の比較

CL0とCB0で、設立年レンジの構成比にさほど目立った差異は見られない。ただし、細かく見ると、「1990年以降」に設立された企業の割合は、CL039.6%、CB031.4%であるのに対し、「1949年以前」に設立された企業の割合は、CL02.8%、CB04.5%となっており、若干CL0の参加企業の方が若いグループであることが分かる。

(3) 第1回～第7回の推移

全体を通して、ほぼ同じような傾向で推移している。

しかし、今回初めて「1980年以降」に設立された企業の割合が過半数を超えた。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体との比較においては、際立った特徴はみられない。

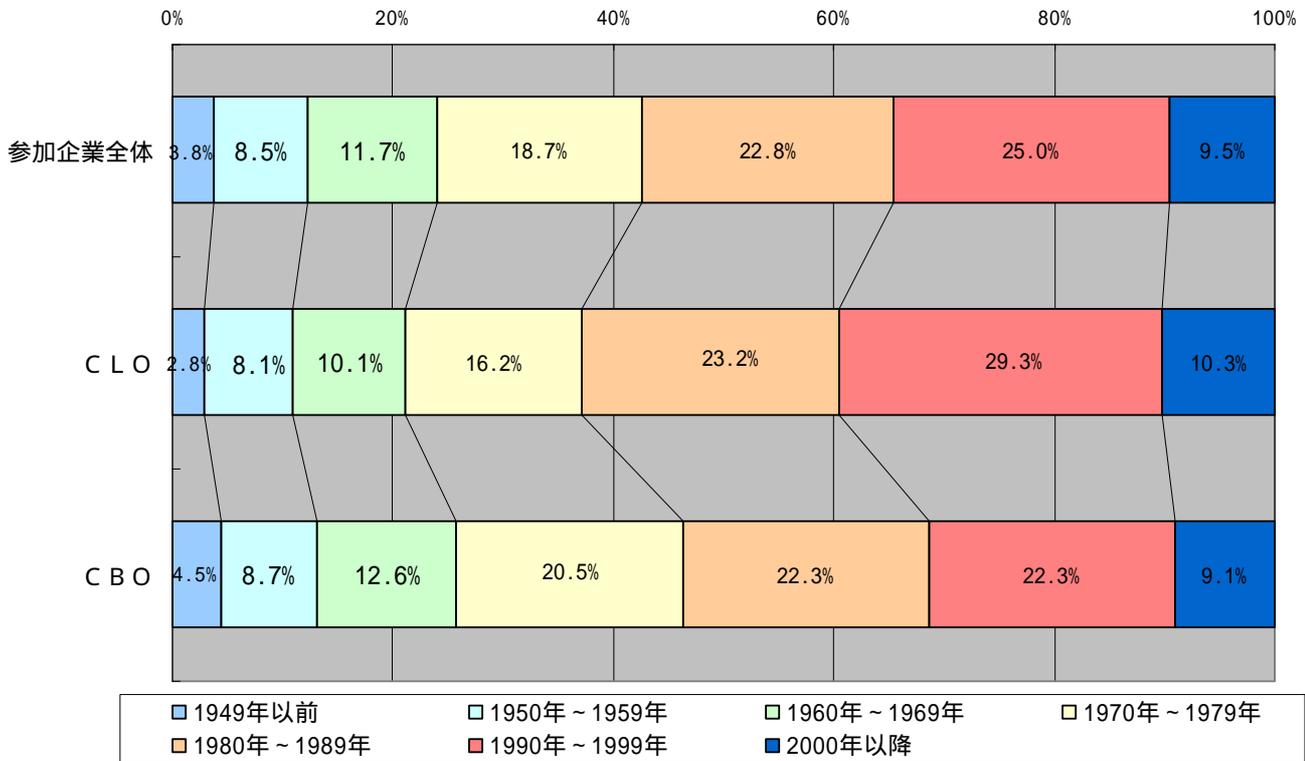
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、設立年「2000年」以降の若い企業の割合が東京都(10.9%)の次に高いのは川崎市(9.7%)であった。大阪府は「1990年～1999年」に設立した企業が多く、構成比は34.4%を示している。

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回の推移を見ると、若い企業が増加傾向にあり、第7回においては、90年代以降に設立された企業の割合が33.5%となっている。

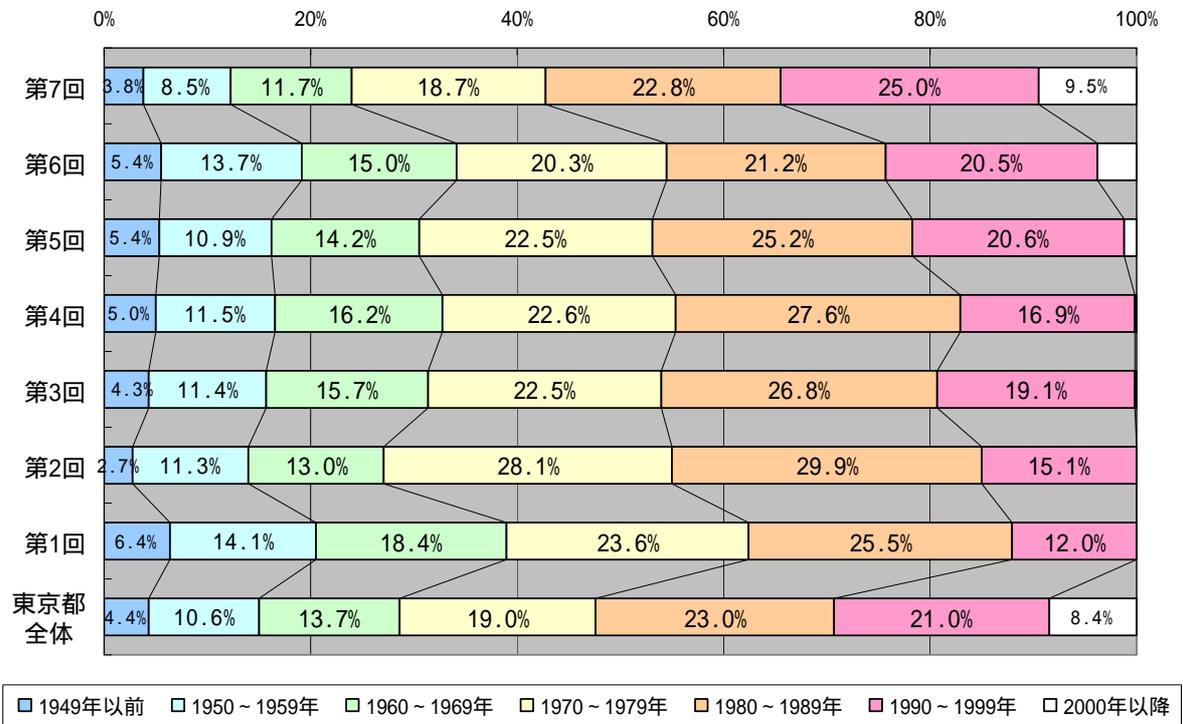
〔グラフ 4-1〕 設立年別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 4-1〕 設立年別分布状況（第 7 回のみ）

設立年ランク	(社)							合計社数
	1949年以前	1950年～1959年	1960年～1969年	1970年～1979年	1980年～1989年	1990年～1999年	2000年以降	
参加企業全体	77	172	236	377	461	506	191	2,020
比率	3.8%	8.5%	11.7%	18.7%	22.8%	25.0%	9.5%	100.0%
CLO	25	72	89	143	205	259	91	884
比率	2.8%	8.1%	10.1%	16.2%	23.2%	29.3%	10.3%	100.0%
CBO	53	103	149	242	264	264	107	1,182
比率	4.5%	8.7%	12.6%	20.5%	22.3%	22.3%	9.1%	100.0%

〔グラフ 4-2〕 設立年別分布状況（第 1 回～第 7 回の推移）

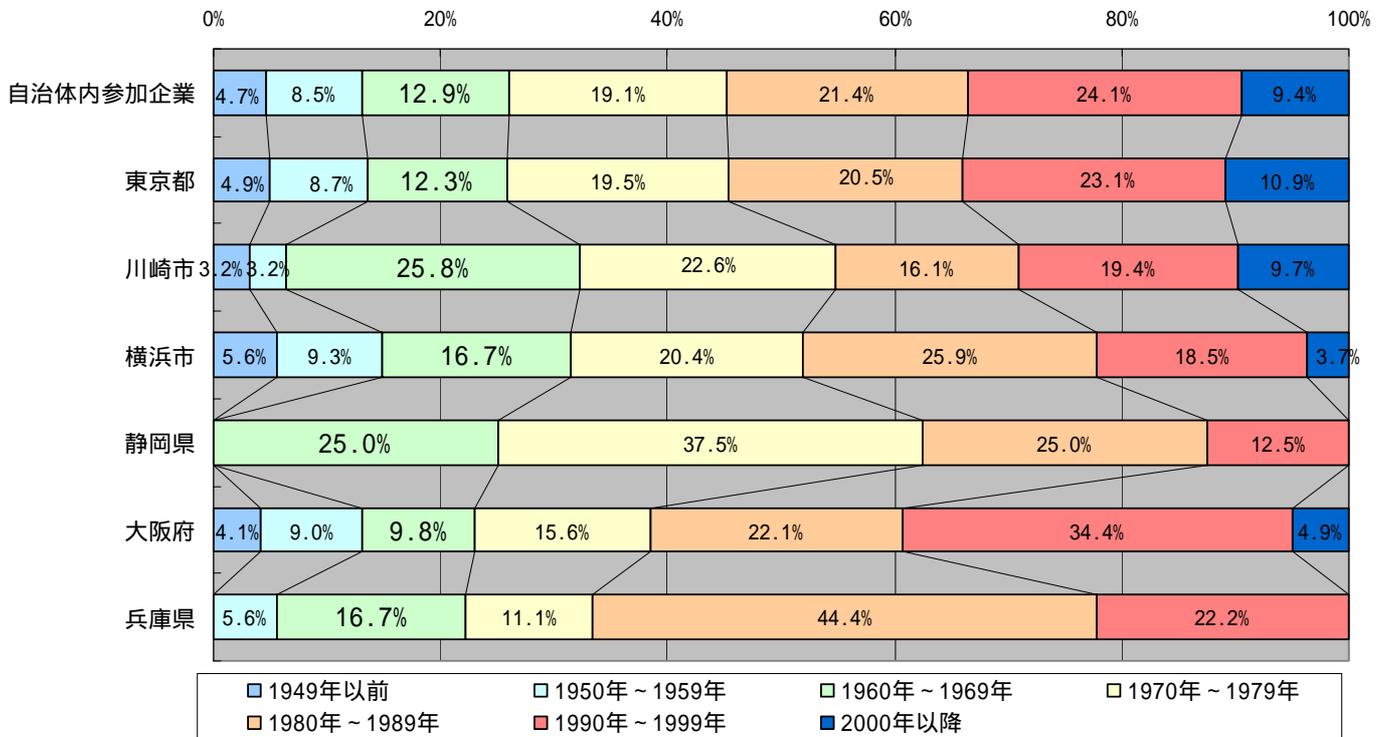


〔表 4-2〕 設立年別分布状況（第 1 回～第 7 回の推移）

（社）

設立年	1949年以前	1950年 ～ 1959年	1960年 ～ 1969年	1970年 ～ 1979年	1980年 ～ 1989年	1990年 ～ 1999年	2000年以降	未詳	合計社数
参加企業（第7回）	77	172	236	377	461	506	191	0	2,020
比率	3.8%	8.5%	11.7%	18.7%	22.8%	25.0%	9.5%	0.0%	100.0%
参加企業（第6回）	58	146	160	217	226	219	41	0	1,067
比率	5.4%	13.7%	15.0%	20.3%	21.2%	20.5%	3.8%	0.0%	100.0%
参加企業（第5回）	80	160	210	332	371	304	17	0	1,474
比率	5.4%	10.9%	14.2%	22.5%	25.2%	20.6%	1.2%	0.0%	100.0%
参加企業（第4回）	97	224	316	440	538	329	4	0	1,948
比率	5.0%	11.5%	16.2%	22.6%	27.6%	16.9%	0.2%	0.0%	100.0%
参加企業（第3回）	100	265	365	523	622	444	5	0	2,324
比率	4.3%	11.4%	15.7%	22.5%	26.8%	19.1%	0.2%	0.0%	100.0%
参加企業（第2回）	18	76	87	188	200	101	0	0	670
比率	2.7%	11.3%	13.0%	28.1%	29.9%	15.1%	0.0%	0.0%	100.0%
参加企業（第1回）	101	223	290	372	402	190	0	0	1,578
比率	6.4%	14.1%	18.4%	23.6%	25.5%	12.0%	0.0%	0.0%	100.0%
東京都全体	7,486	18,143	23,498	32,499	39,379	35,946	14,369	2	171,322
比率	4.4%	10.6%	13.7%	19.0%	23.0%	21.0%	8.4%	0.0%	100.0%

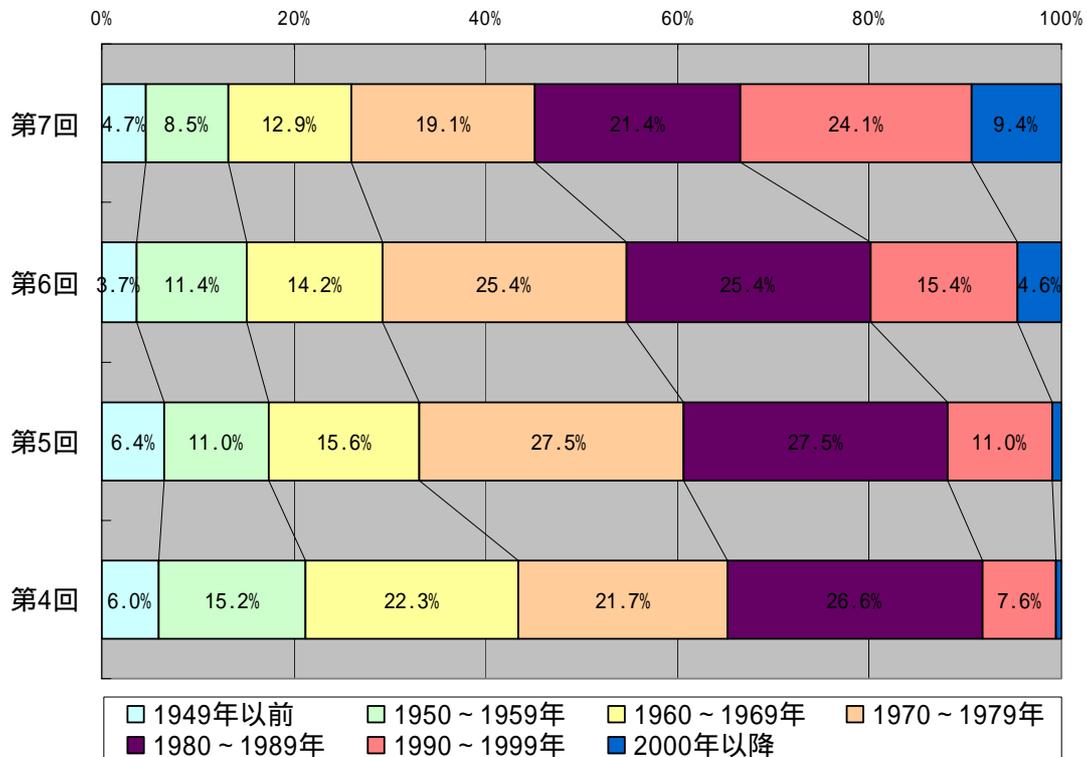
〔グラフ 4-3〕 設立年別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）



〔表 4-3〕 設立年別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）

地域	1949年以前	1950年～1959年	1960年～1969年	1970年～1979年	1980年～1989年	1990年～1999年	2000年以降	合計社数
自治体内参加企業	44	80	122	181	202	228	89	946
比率	4.7%	8.5%	12.9%	19.1%	21.4%	24.1%	9.4%	100.0%
東京都	35	62	88	139	146	165	78	713
比率	4.9%	8.7%	12.3%	19.5%	20.5%	23.1%	10.9%	100.0%
川崎市	1	1	8	7	5	6	3	31
比率	3.2%	3.2%	25.8%	22.6%	16.1%	19.4%	9.7%	100.0%
横浜市	3	5	9	11	14	10	2	54
比率	5.6%	9.3%	16.7%	20.4%	25.9%	18.5%	3.7%	100.0%
静岡県	0	0	2	3	2	1	0	8
比率	0.0%	0.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
大阪府	5	11	12	19	27	42	6	122
比率	4.1%	9.0%	9.8%	15.6%	22.1%	34.4%	4.9%	100.0%
兵庫県	0	1	3	2	8	4	0	18
比率	0.0%	5.6%	16.7%	11.1%	44.4%	22.2%	0.0%	100.0%

〔グラフ 4-4〕 設立年別分布状況（第 7 回広域 CBO 及び第 4 回～第 6 回 CBO の比較）



〔表 4-4〕 設立年別分布状況（第 7 回広域 CBO 及び第 4 回～第 6 回 CBO の比較）

設立年ランク	1949年以前	1950～1959年	1960～1969年	1970～1979年	1980～1989年	1990～1999年	2000年以降	合計社数
第7回	44	80	122	181	202	228	89	946
比率	4.7%	8.5%	12.9%	19.1%	21.4%	24.1%	9.4%	100.0%
第6回	13	40	50	89	89	54	16	351
比率	3.7%	11.4%	14.2%	25.4%	25.4%	15.4%	4.6%	100.0%
第5回	7	12	17	30	30	12	1	109
比率	6.4%	11.0%	15.6%	27.5%	27.5%	11.0%	0.9%	100.0%
第4回	11	28	41	40	49	14	1	184
比率	6.0%	15.2%	22.3%	21.7%	26.6%	7.6%	0.5%	100.0%

5. 業種別分布状況

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

業種別の構成比については、高い順より、「卸売業」と「サービス業」がそれぞれ25.4%、「製造業」が16.3%となっている。

その他の業種については、全て合わせて3割ほどである。（「不動産業」が13.1%、「建設業」が9.1%、「小売業」が5.8%、「運輸・倉庫業」が4.7%）

なお、サービス業に位置づけられる、「飲食店」と「ソフトウェア業」については、全体に占める構成比がそれぞれ1.7%、4.8%となっている。

(2) 今回（第7回）のグループ間の比較

最も構成比の高い業種は、CLOでは「卸売業」の29.4%、CBOでは「サービス業」の24.2%である。

一方、最も構成比の低い業種は、CLOでは「小売業」の3.8%、CBOでは「運輸・倉庫業」の4.7%である。

(3) 第1回～第7回の推移

全体を通して、卸売業が全体の約3割、サービス業が全体の約2割とほぼ同じような傾向で推移している。

しかし、今回（第7回）について細かく見ると、「卸売業」の構成比が初めて3割を下回った。逆に、「不動産業」は初めて1割を上回った。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体と債券市場参加企業における業種別の比率は概ね大差なく、特筆すべき点はない。

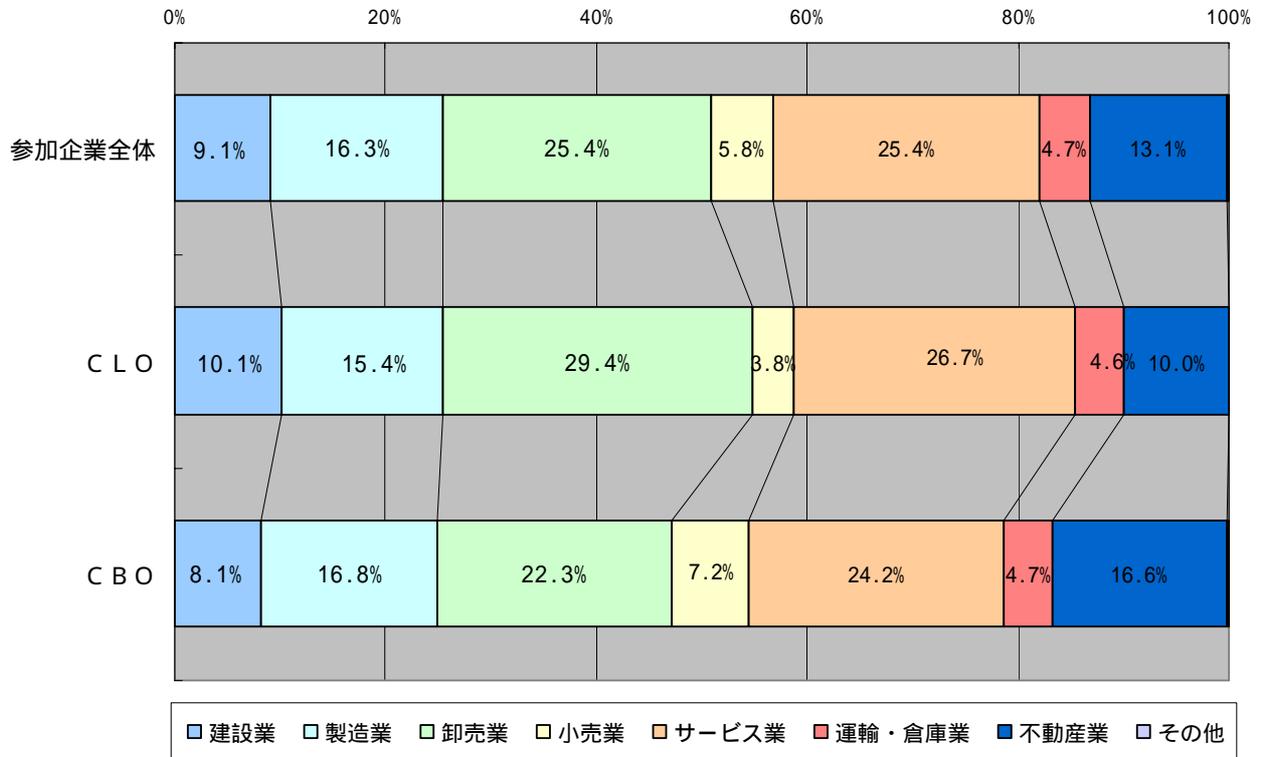
(5) 今回（第7回）の広域CBOの地域別比較

広域CBOについて地域別に見てみると、東京都と同じような構成比バランスを示したのは大阪府であった。サンプル数が少ないこともあるが、静岡県は製造業が50%を占めており、他の地域とは特徴が異なっている。（サンプル数が少ないため、参考程度とする。）

(6) 広域CBOの第4回～第7回までの推移

広域CBOについて第4回～第7回の推移を見ると、製造業と不動産業の構成比の増減が著しくなっている。

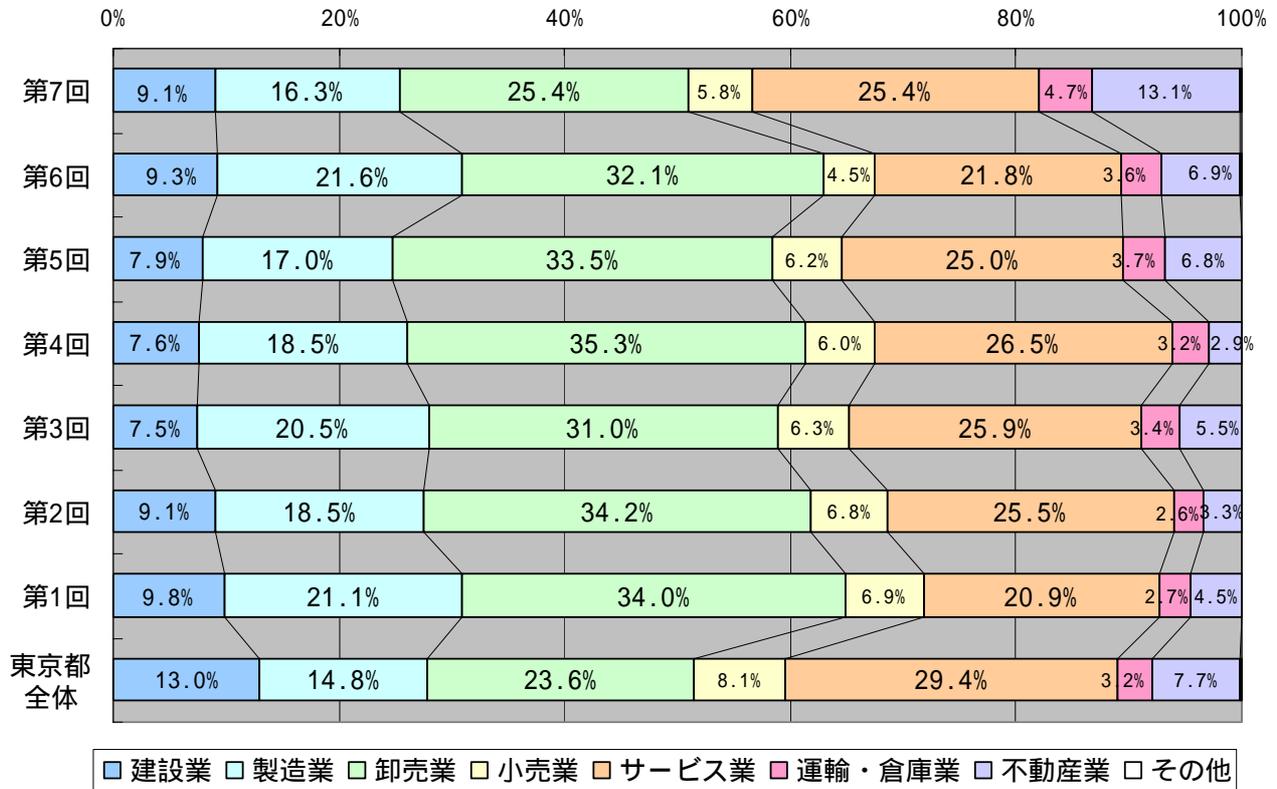
〔グラフ 5-1〕業種別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 5-1〕業種別分布状況（第 7 回のみ）

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	サービス業		運輸・倉庫業	不動産業	その他	合計社数
						飲食店	ソフトウェア				
参加企業全体	184	330	514	117	513	35	97	95	265	2	2,020
比率	9.1%	16.3%	25.4%	5.8%	25.4%	1.7%	4.8%	4.7%	13.1%	0.1%	100.0%
CLO	89	136	260	34	236	13	61	41	88	0	884
比率	10.1%	15.4%	29.4%	3.8%	26.7%	1.5%	6.9%	4.6%	10.0%	0.0%	100.0%
CBO	96	198	264	85	286	26	37	55	196	2	1,182
比率	8.1%	16.8%	22.3%	7.2%	24.2%	2.2%	3.1%	4.7%	16.6%	0.2%	100.0%

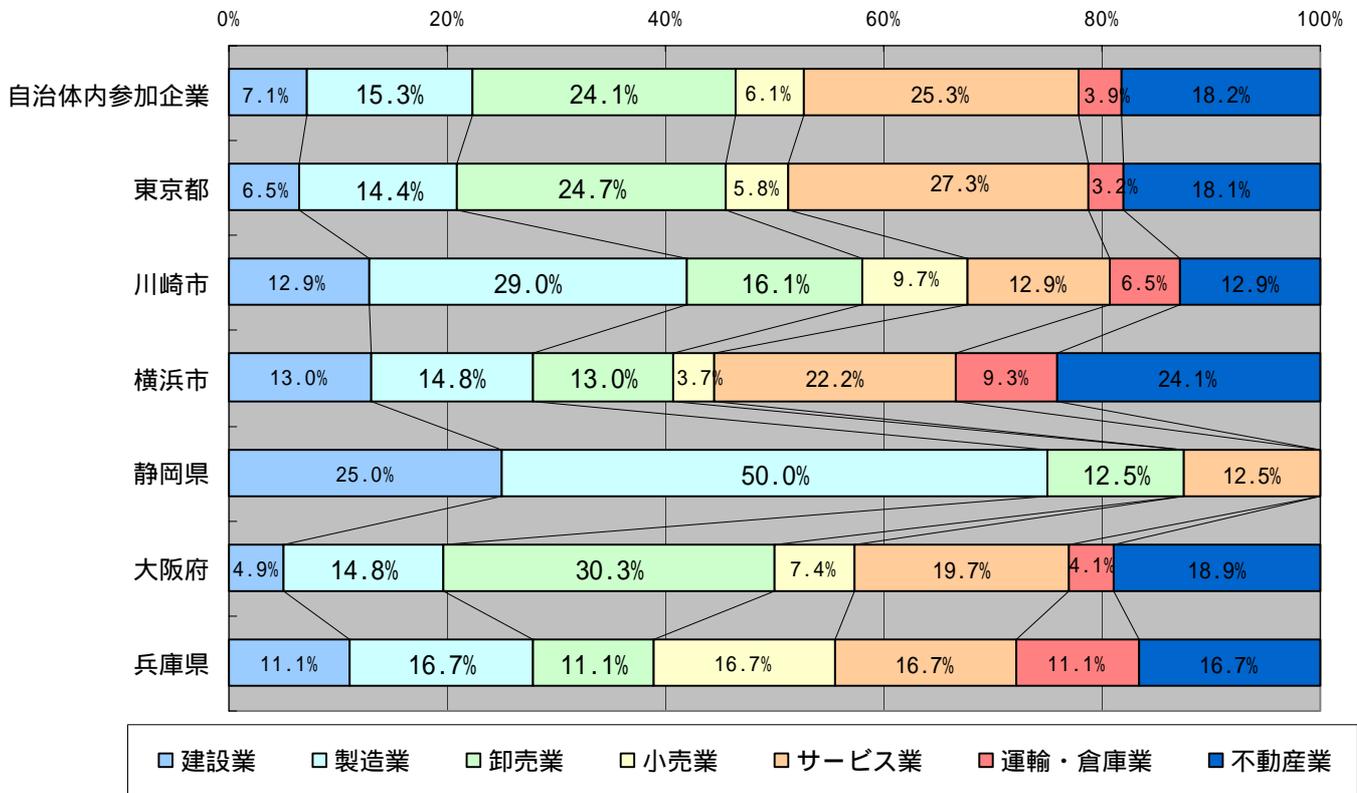
〔グラフ 5-2〕業種別分布状況（第1回～第7回の推移）



〔表 5-2〕業種別分布状況（第1回～第7回の推移）

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	運輸 倉庫業	不動産業	その他	合計社数
参加企業（第7回）	184	330	514	117	513	95	265	2	2,020
比率	9.1%	16.3%	25.4%	5.8%	25.4%	4.7%	13.1%	0.1%	100.0%
参加企業（第6回）	99	231	342	48	233	38	74	2	1,067
比率	9.3%	21.6%	32.1%	4.5%	21.8%	3.6%	6.9%	0.2%	100.0%
参加企業（第5回）	116	250	494	91	368	54	100	1	1,474
比率	7.9%	17.0%	33.5%	6.2%	25.0%	3.7%	6.8%	0.1%	100.0%
参加企業（第4回）	148	360	688	117	516	63	56	0	1,948
比率	7.6%	18.5%	35.3%	6.0%	26.5%	3.2%	2.9%	0.0%	100.0%
参加企業（第3回）	167	455	689	140	575	75	123	0	2,224
比率	7.5%	20.5%	31.0%	6.3%	25.9%	3.4%	5.5%	0.0%	100.0%
参加企業（第2回）	60	122	226	45	168	17	22	0	660
比率	9.1%	18.5%	34.2%	6.8%	25.5%	2.6%	3.3%	0.0%	100.0%
参加企業（第1回）	155	333	537	109	330	43	71	0	1,578
比率	9.8%	21.1%	34.0%	6.9%	20.9%	2.7%	4.5%	0.0%	100.0%
東京都全体	22,273	25,413	40,467	13,886	50,369	5,444	13,217	253	171,322
比率	13.0%	14.8%	23.6%	8.1%	29.4%	3.2%	7.7%	0.1%	100.0%

〔グラフ 5-3〕業種別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）

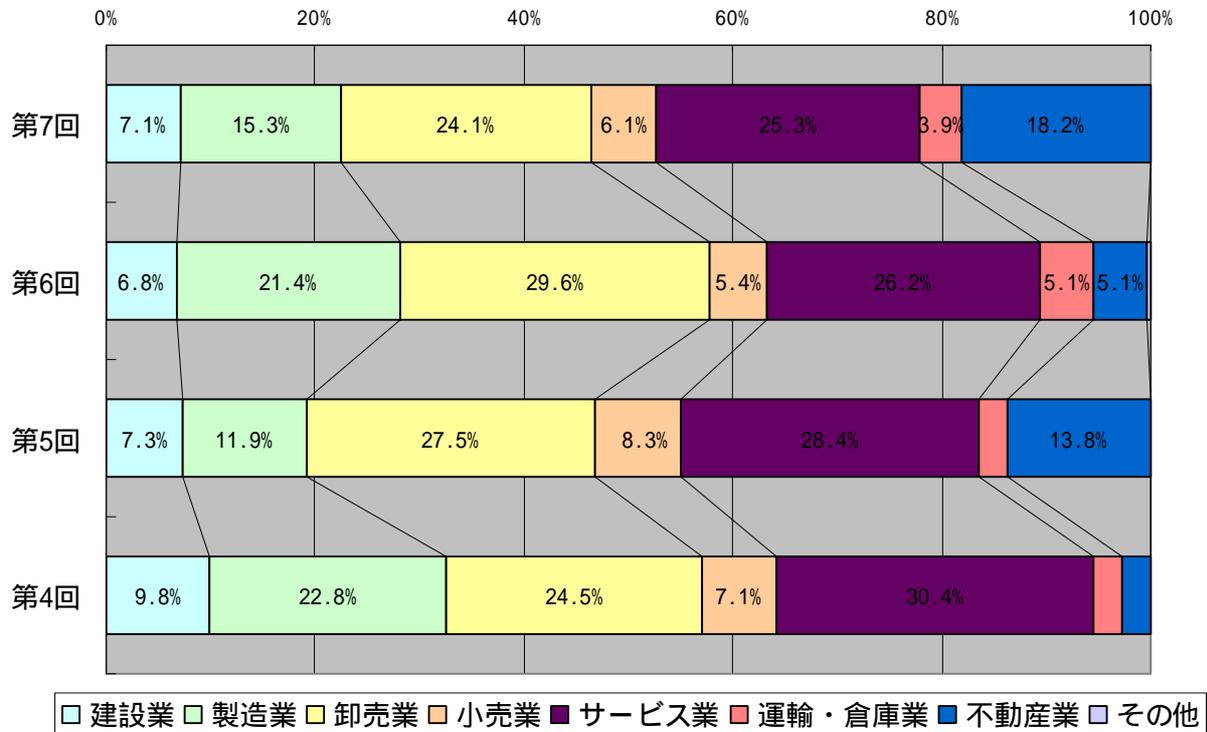


〔表 5-3〕業種別分布状況（第7回広域CBOの地域別比較）

(社)

地域	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	運輸・倉庫業	不動産業	合計社数
自治体内参加企業	67	145	228	58	239	37	172	946
比率	7.1%	15.3%	24.1%	6.1%	25.3%	3.9%	18.2%	100.0%
東京都	46	103	176	41	195	23	129	713
比率	6.5%	14.4%	24.7%	5.8%	27.3%	3.2%	18.1%	100.0%
川崎市	4	9	5	3	4	2	4	31
比率	12.9%	29.0%	16.1%	9.7%	12.9%	6.5%	12.9%	100.0%
横浜市	7	8	7	2	12	5	13	54
比率	13.0%	14.8%	13.0%	3.7%	22.2%	9.3%	24.1%	100.0%
静岡県	2	4	1	0	1	0	0	8
比率	25.0%	50.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
大阪府	6	18	37	9	24	5	23	122
比率	4.9%	14.8%	30.3%	7.4%	19.7%	4.1%	18.9%	100.0%
兵庫県	2	3	2	3	3	2	3	18
比率	11.1%	16.7%	11.1%	16.7%	16.7%	11.1%	16.7%	100.0%

〔グラフ 5-4〕業種別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較）



〔表 5-4〕業種別分布状況（第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較）

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	運輸・倉庫業	不動産業	その他	合計社数
第7回	67	145	228	58	239	37	172	0	946
比率	7.1%	15.3%	24.1%	6.1%	25.3%	3.9%	18.2%	0.0%	100.0%
第6回	24	75	104	19	92	18	18	1	351
比率	6.8%	21.4%	29.6%	5.4%	26.2%	5.1%	5.1%	0.3%	100.0%
第5回	8	13	30	9	31	3	15	0	109
比率	7.3%	11.9%	27.5%	8.3%	28.4%	2.8%	13.8%	0.0%	100.0%
第4回	18	42	45	13	56	5	5	0	184
比率	9.8%	22.8%	24.5%	7.1%	30.4%	2.7%	2.7%	0.0%	100.0%

6. 帝国データバンク評点^()ランク別分布状況

「帝国データバンク評点」とは、帝国データバンクが企業に対して行なう「企業信用調査」の結果を表す総合的な評価点である。評点は100点満点で、評点が高いほど信用度が高い。

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

構成比が最も高いのは、評点「50点～54点以下」（48.0%）である。次いで「45点～49点以下」（21.8%）、「55点～59点以下」（17.9%）となっている。全体の7割近くが「45点～54点以下」である。なお、平均評点は「51点」であった。

(2) 今回（第7回）のグループ間の比較

CL0・CB0ともに最も構成比が高かったのは「50点～54点以下」であった。

「45点～49点以下」と「55点～59点以下」の構成比については、CL0がそれぞれ30.3%と10.2%であるのに対して、CB0はそれぞれ15.3%と23.6%であった。

(3) 第1回～第7回の推移

全体を通して、評点「55点未満」の企業の構成比が増加傾向にあることがわかる。

第1回では評点55点未満の企業は半数程度（47.6%）であったものが、徐々に増加し、今回にいたっては76.2%となっている。また、平均点に関しても、第1回～第6回の平均評点は約54点であったが、今回は51点に減少している。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体では、評点「55点未満」の企業は8割を超える（86.8%）。評点「50点未満」についても7割近く（67.8%）を占め、その分布状況は債券市場参加企業と大きく異なる。

また、評点の平均値をみても、東京都全体は46点となっているのに対し、債券市場参加企業の平均値は、概ね50点～55点程度で推移しており、東京都全体に比べ、まだ5点～10点近く格差がある。

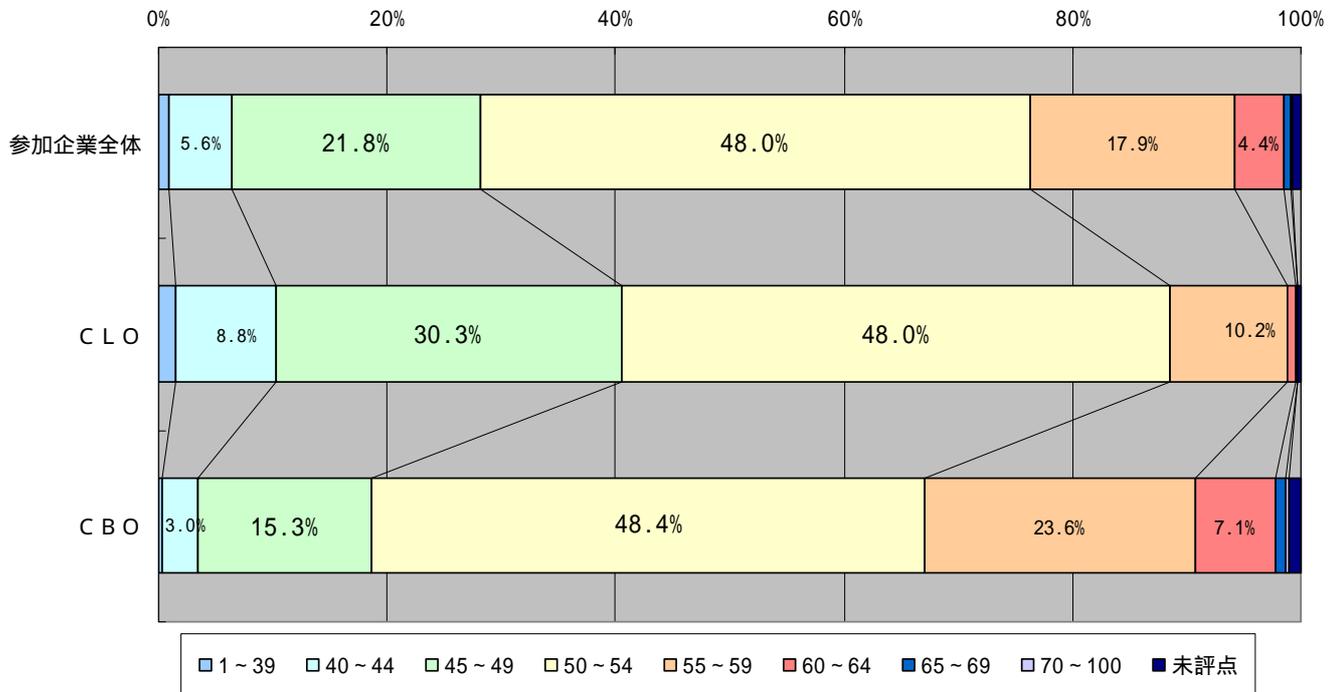
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、平均評点はどの地域もさほど変わらないが、評点ランクでの構成比では地域ごとに大きく異なっている。

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回の推移を見ると、評点ランクが相対的に低い企業の割合が増加しつつある。評点平均も年々下がってきており、第4回では59点だったのが、今回（第7回）では52点となっている。

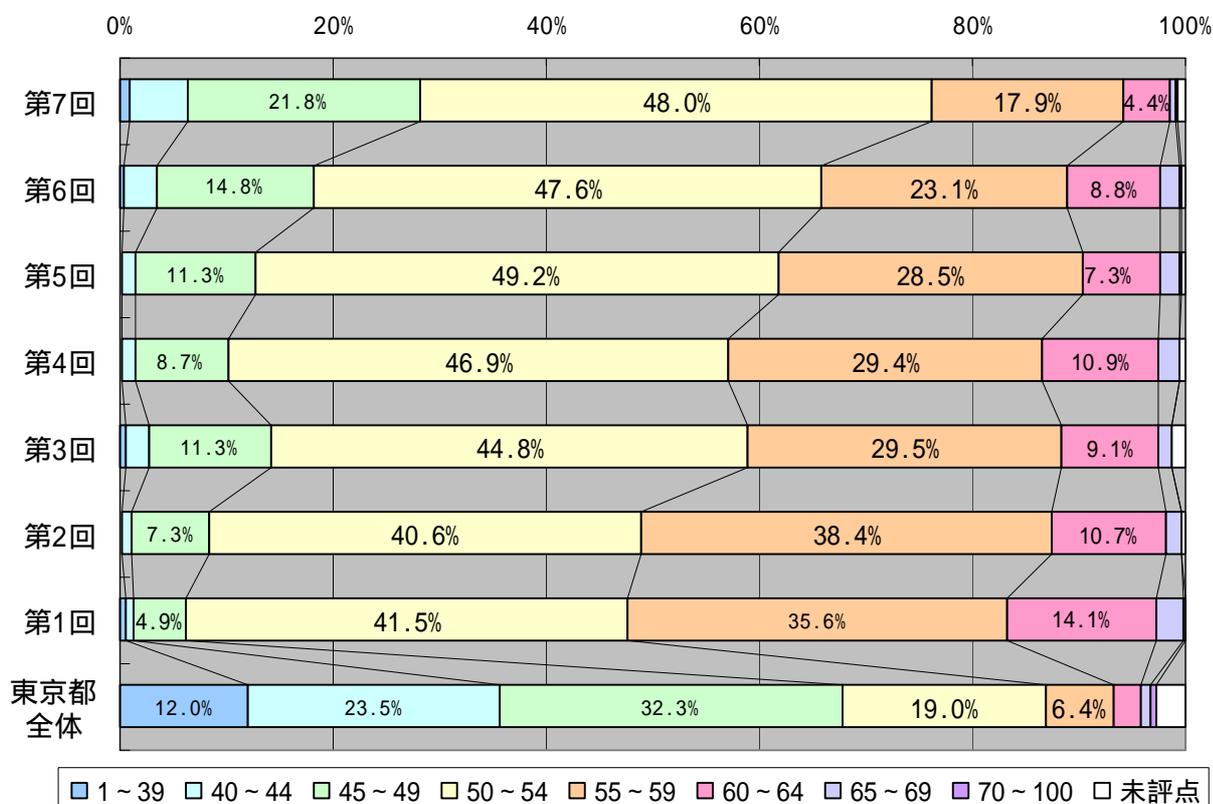
〔グラフ 6-1〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 6-1〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第 7 回のみ）

評点ランク										(社) (点)	
	1~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~100	未評点	合計社数	平均評点
参加企業全体	17	113	440	970	362	89	11	3	15	2,020	51
比率	0.8%	5.6%	21.8%	48.0%	17.9%	4.4%	0.5%	0.1%	0.7%	100.0%	
C L O	13	78	268	424	90	7	1	0	3	884	50
比率	1.5%	8.8%	30.3%	48.0%	10.2%	0.8%	0.1%	0.0%	0.3%	100.0%	
C B O	4	36	181	572	279	84	11	3	12	1,182	52
比率	0.3%	3.0%	15.3%	48.4%	23.6%	7.1%	0.9%	0.3%	1.0%	100.0%	

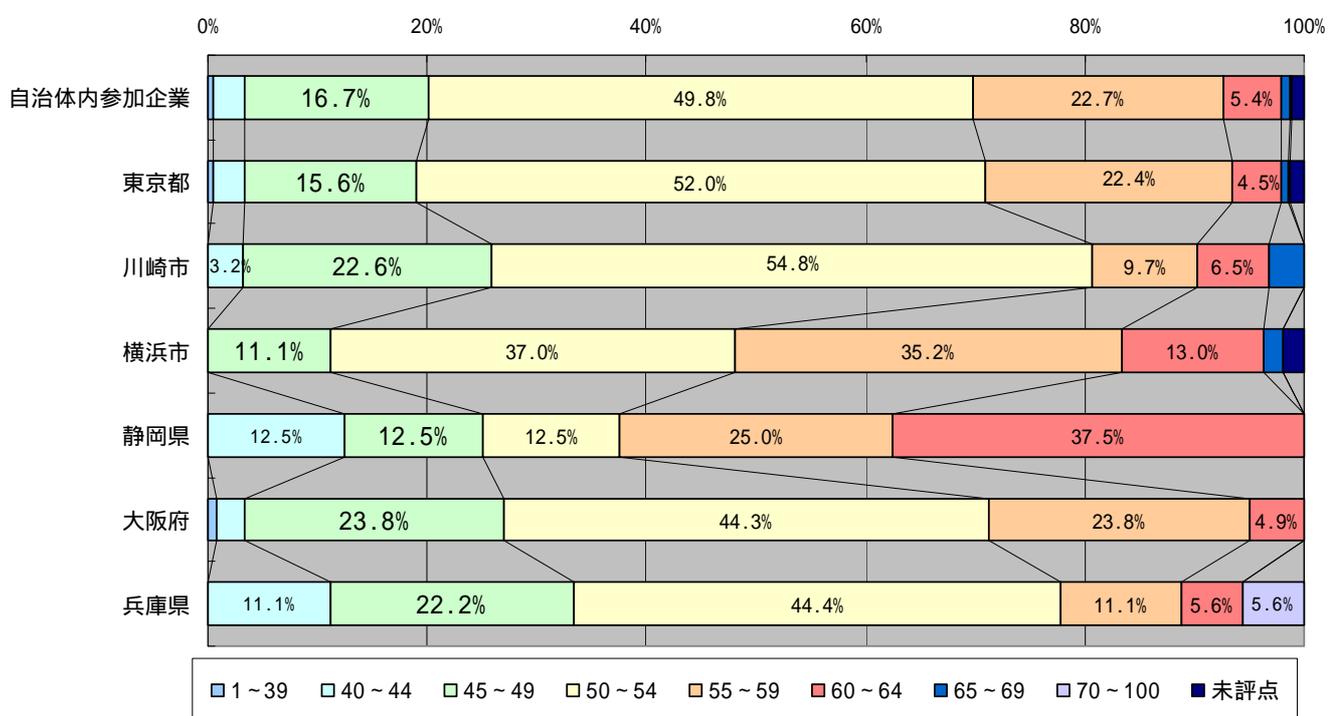
〔グラフ 6-2〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第1回～第7回の推移）



〔表 6-2〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第1回～第7回の推移）

評点ランク										(社) (点)	
	1-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-100	未評点	合計社数	評点平均
参加企業（第7回）	17	113	440	970	362	89	11	3	15	2,020	51
比率	0.8%	5.6%	21.8%	48.0%	17.9%	4.4%	0.5%	0.1%	0.7%	100.0%	
参加企業（第6回）	3	33	158	508	246	94	19	2	4	1,067	53
比率	0.3%	3.1%	14.8%	47.6%	23.1%	8.8%	1.8%	0.2%	0.4%	100.0%	
参加企業（第5回）	3	18	166	725	420	108	26	3	5	1,474	54
比率	0.2%	1.2%	11.3%	49.2%	28.5%	7.3%	1.8%	0.2%	0.3%	100.0%	
参加企業（第4回）	5	25	169	914	573	212	38	3	9	1,948	54
比率	0.3%	1.3%	8.7%	46.9%	29.4%	10.9%	2.0%	0.2%	0.5%	100.0%	
参加企業（第3回）	13	50	263	1,041	687	211	30	1	28	2,324	53
比率	0.6%	2.2%	11.3%	44.8%	29.5%	9.1%	1.3%	0.0%	1.2%	100.0%	
参加企業（第2回）	1	6	49	272	257	72	10	1	2	670	54
比率	0.1%	0.9%	7.3%	40.6%	38.4%	10.7%	1.5%	0.1%	0.3%	100.0%	
参加企業（第1回）	10	9	78	654	561	223	39	3	1	1,578	55
比率	0.6%	0.6%	4.9%	41.5%	35.6%	14.1%	2.5%	0.2%	0.0%	100.0%	
東京都全体	20,583	40,319	55,347	32,509	10,961	4,475	1,591	721	4,816	171,322	46
比率	12.0%	23.5%	32.3%	19.0%	6.4%	2.6%	0.9%	0.4%	2.8%	100.0%	

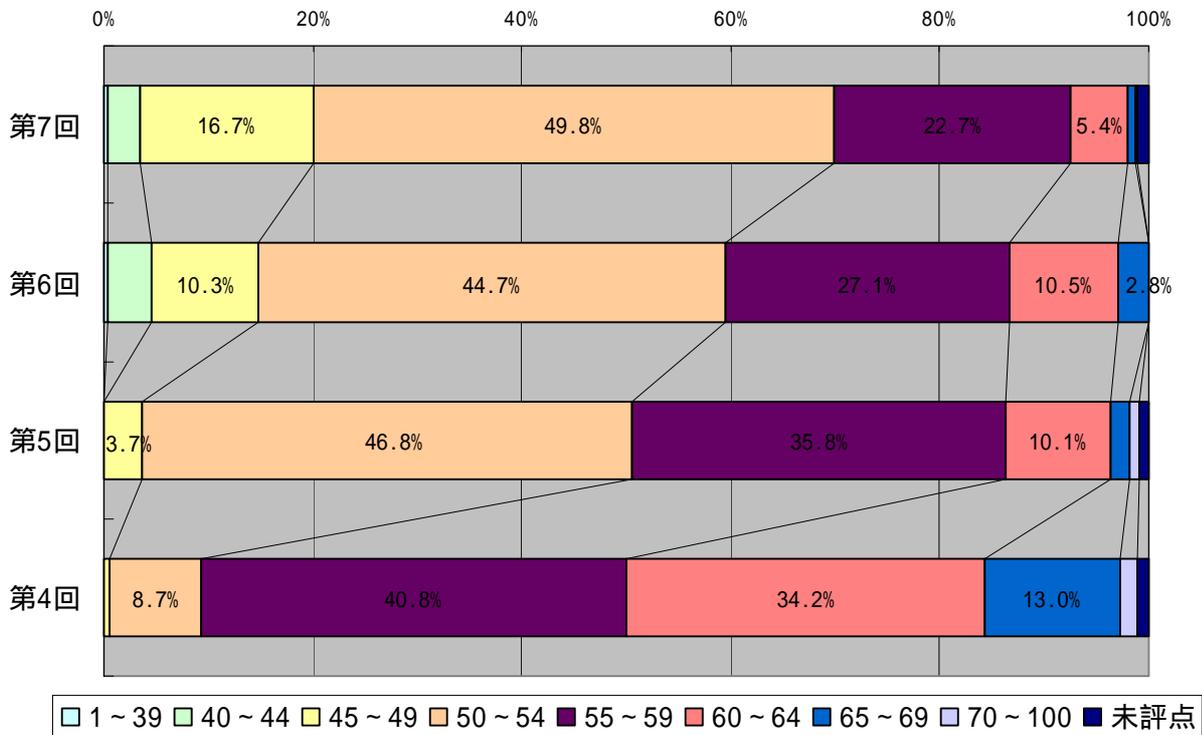
〔グラフ 6-3〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）



〔表 6-3〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）

地域										(社) (点)	
	1~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~100	未評点	合計社数	平均評点
自治体内参加企業	4	28	158	471	215	51	7	2	10	946	52
比率	0.4%	3.0%	16.7%	49.8%	22.7%	5.4%	0.7%	0.2%	1.1%	100.0%	
東京都	3	21	111	371	160	32	5	1	9	713	52
比率	0.4%	2.9%	15.6%	52.0%	22.4%	4.5%	0.7%	0.1%	1.3%	100.0%	
川崎市	0	1	7	17	3	2	1	0	0	31	52
比率	0.0%	3.2%	22.6%	54.8%	9.7%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	100.0%	
横浜市	0	0	6	20	19	7	1	0	1	54	53
比率	0.0%	0.0%	11.1%	37.0%	35.2%	13.0%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%	
静岡県	0	1	1	1	2	3	0	0	0	8	55
比率	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
大阪府	1	3	29	54	29	6	0	0	0	122	52
比率	0.8%	2.5%	23.8%	44.3%	23.8%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
兵庫県	0	2	4	8	2	1	0	1	0	18	52
比率	0.0%	11.1%	22.2%	44.4%	11.1%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	100.0%	

〔グラフ 6-4〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況
 (第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較)



〔表 6-4〕 帝国データバンク評点ランク別分布状況
 (第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較)

評点ランク										(社)	(点)
	1～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～100	未評点	合計社数	評点平均
第7回	4	28	158	471	215	51	7	2	10	946	52
比率	0.4%	3.0%	16.7%	49.8%	22.7%	5.4%	0.7%	0.2%	1.1%	100.0%	
第6回	1	15	36	157	95	37	10	0	0	351	54
比率	0.3%	4.3%	10.3%	44.7%	27.1%	10.5%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
第5回	0	0	4	51	39	11	2	1	1	109	55
比率	0.0%	0.0%	3.7%	46.8%	35.8%	10.1%	1.8%	0.9%	0.9%	100.0%	
第4回	0	0	1	16	75	63	24	3	2	184	59
比率	0.0%	0.0%	0.5%	8.7%	40.8%	34.2%	13.0%	1.6%	1.1%	100.0%	

7. 代表者年代別分布状況

(1) 今回（第7回）参加企業全体の分布状況

代表者年齢は「50歳～59歳」の構成比が30.2%と最も高く、次いで「60歳～69歳」が27.1%となっており、代表者が50代、60代の企業が6割近くを占めている。次いで「40歳～49歳」が24.1%、「70歳以上」は9.7%、「39歳以下」は6.8%となっている。

(2) 今回（第7回）のグループ間の比較

CL0・CB0ともに、代表者が50代、60代の企業が、全体の5割から6割近くを占めている。分布状況も似ており、平均年齢にもさほど差がない。

(3) 第1回～第7回の推移

第5回以降、代表者年齢「49歳以下」の企業の割合が伸びつつある。これに対して、代表者年齢「60歳以上」の企業については年々減少傾向にある。特に代表者年齢「70歳以上」の企業割合は、直近の3回を見る限り10%に達していない。

以上のことから、全体として代表者の年齢が若い企業の比率が徐々に高くなってきているといえる。

(4) 東京都全体との比較

東京都全体と、債券市場参加企業の構成比のバランスは類似している。その中で、第5回以降の債券市場参加企業における、代表者年齢「70歳以上」の企業の割合は、東京都全体と比べ低くなっている。逆に「49歳以下」の企業の割合は、東京都全体よりも高い。

したがって、東京都全体より債券市場参加企業の方が、「全体として若い代表者の企業割合が高い」ということが示唆される。

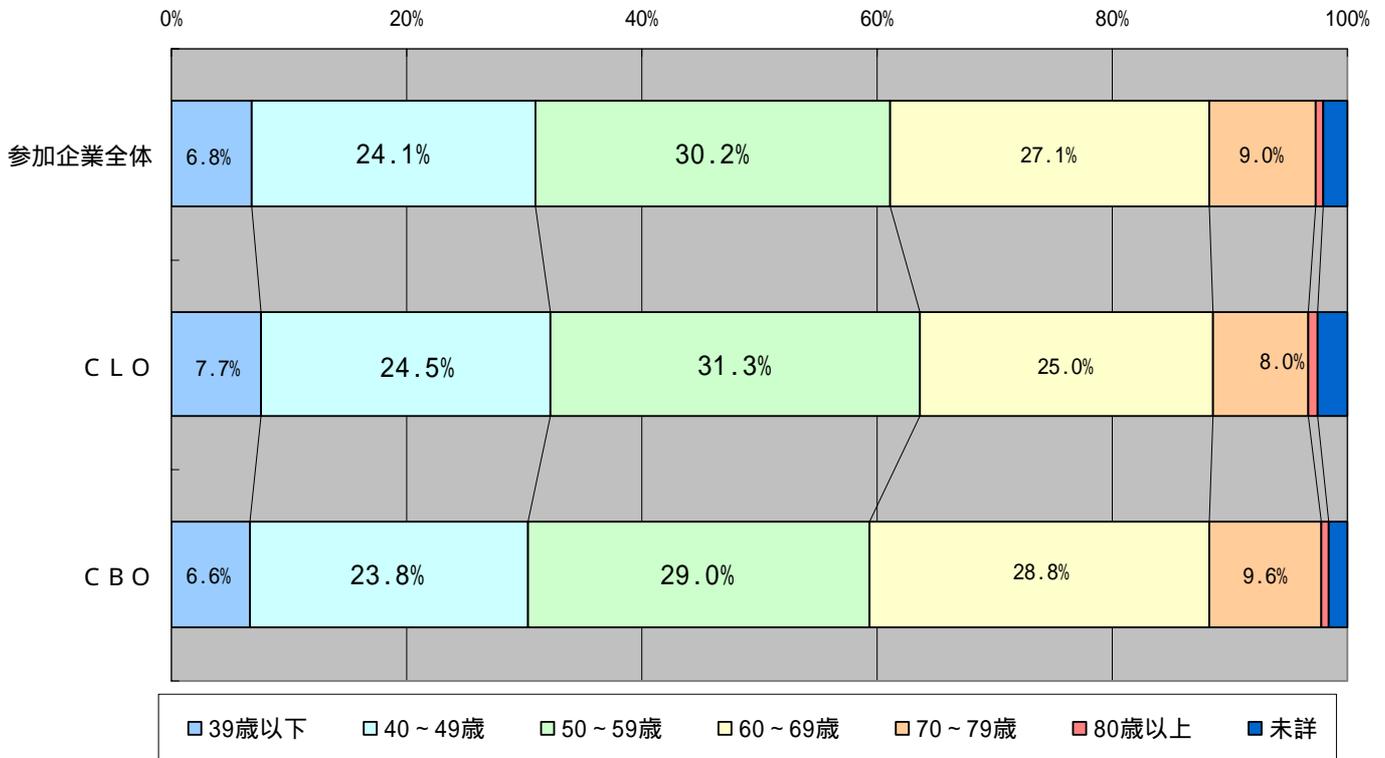
(5) 今回（第7回）の広域CB0の地域別比較

広域CB0について地域別に見てみると、平均年齢・年代別構成比ともにどの地域も大きな差異はない。（静岡県はサンプル数が僅少であるため、参考程度にとどめる。）

(6) 広域CB0の第4回～第7回までの推移

広域CB0について第4回～第7回の推移を見ると、「40～49歳」の割合が増加しつつある一方で、「50～59歳」、「60～69歳」の割合が減少している。

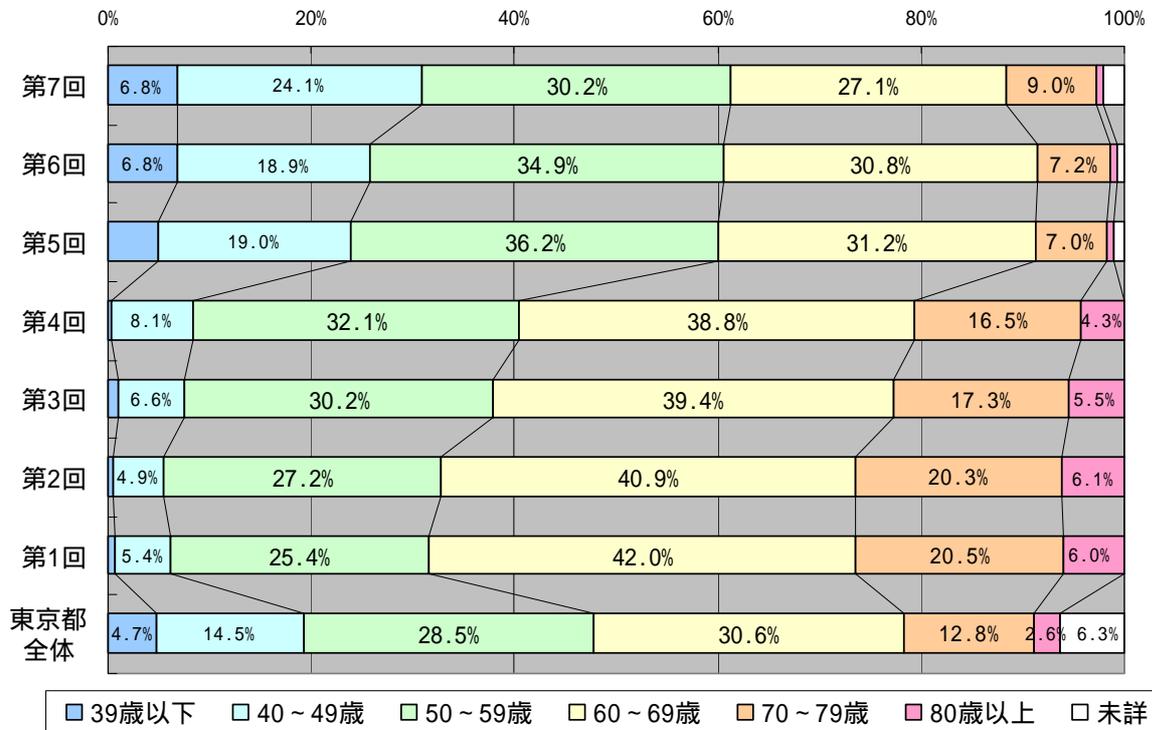
〔グラフ 7-1〕 代表者年代別分布状況（第 7 回のみ）



〔表 7-1〕 代表者年代別分布状況（第 7 回のみ）

代表者年齢ランク								(社)	(歳)
	39歳以下	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	未詳	合計社数	平均年齢
参加企業全体	138	487	611	548	181	14	41	2,020	54
比率	6.8%	24.1%	30.2%	27.1%	9.0%	0.7%	2.0%	100.0%	
CLO	68	217	277	221	71	7	23	884	53
比率	7.7%	24.5%	31.3%	25.0%	8.0%	0.8%	2.6%	100.0%	
CBO	78	281	343	341	113	7	19	1,182	55
比率	6.6%	23.8%	29.0%	28.8%	9.6%	0.6%	1.6%	100.0%	

〔グラフ 7-2〕 代表者年代別分布状況（第 1 回～第 7 回）

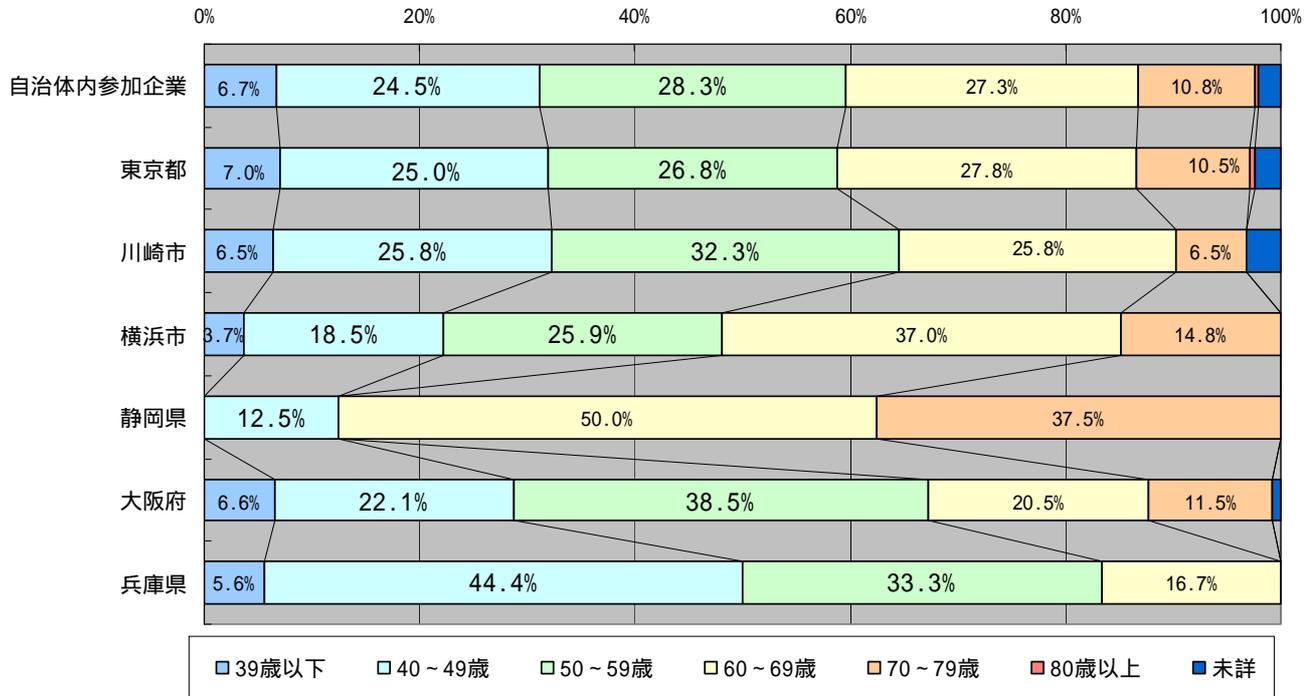


〔表 7-2〕 代表者年代別分布状況（第 1 回～第 7 回）

（社）

代表者年齢	39歳以下	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	未詳	合計社数
参加企業（第7回）	138	487	611	548	181	14	41	2,020
比率	6.8%	24.1%	30.2%	27.1%	9.0%	0.7%	2.0%	100.0%
参加企業（第6回）	73	202	372	329	77	7	7	1,067
比率	6.8%	18.9%	34.9%	30.8%	7.2%	0.7%	0.7%	100.0%
参加企業（第5回）	72	280	533	460	103	12	14	1,474
比率	4.9%	19.0%	36.2%	31.2%	7.0%	0.8%	0.9%	99.1%
参加企業（第4回）	5	157	622	753	319	83	-	1,939
比率	0.3%	8.1%	32.1%	38.8%	16.5%	4.3%	-	100.0%
参加企業（第3回）	24	151	697	909	398	126	-	2,305
比率	1.0%	6.6%	30.2%	39.4%	17.3%	5.5%	-	100.0%
参加企業（第2回）	4	33	182	274	136	41	-	670
比率	0.6%	4.9%	27.2%	40.9%	20.3%	6.1%	-	100.0%
参加企業（第1回）	12	85	401	662	324	94	-	1,578
比率	0.8%	5.4%	25.4%	42.0%	20.5%	6.0%	-	100.0%
東京都全体	8,066	24,904	48,785	52,342	21,912	4,512	10,801	171,322
比率	4.7%	14.5%	28.5%	30.6%	12.8%	2.6%	6.3%	100.0%

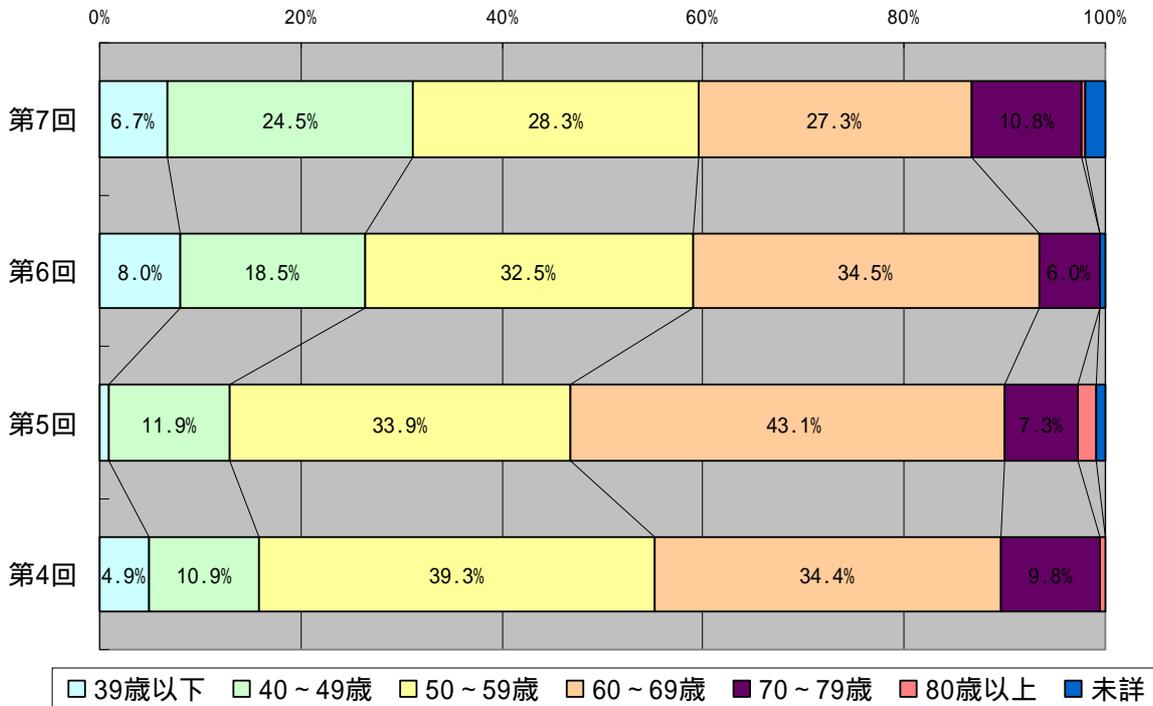
〔グラフ 7-3〕 代表者年代別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）



〔表 7-3〕 代表者年代別分布状況（第 7 回広域 CBO の地域別比較）

地域								(社) (歳)	
	39歳以下	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	未詳	合計社数	平均年齢
自治体内参加企業	63	232	268	258	102	4	19	946	55
比率	6.7%	24.5%	28.3%	27.3%	10.8%	0.4%	2.0%	100.0%	
東京都	50	178	191	198	75	4	17	713	54
比率	7.0%	25.0%	26.8%	27.8%	10.5%	0.6%	2.4%	100.0%	
川崎市	2	8	10	8	2	0	1	31	53
比率	6.5%	25.8%	32.3%	25.8%	6.5%	0.0%	3.2%	100.0%	
横浜市	2	10	14	20	8	0	0	54	59
比率	3.7%	18.5%	25.9%	37.0%	14.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
静岡県	0	1	0	4	3	0	0	8	64
比率	0.0%	12.5%	0.0%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
大阪府	8	27	47	25	14	0	1	122	55
比率	6.6%	22.1%	38.5%	20.5%	11.5%	0.0%	0.8%	100.0%	
兵庫県	1	8	6	3	0	0	0	18	51
比率	5.6%	44.4%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

〔グラフ 7-4〕 代表者年代別分布状況
 (第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較)



〔表 7-4〕 代表者年代別分布状況
 (第7回広域CBO及び第4回～第6回CBOの比較)

代表者年齢	39歳以下	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	未詳	合計社数
第7回	63	232	268	258	102	4	19	946
比率	6.7%	24.5%	28.3%	27.3%	10.8%	0.4%	2.0%	100.0%
第6回	28	65	114	121	21	0	2	351
比率	8.0%	18.5%	32.5%	34.5%	6.0%	0.0%	0.6%	100.0%
第5回	1	13	37	47	8	2	1	109
比率	0.9%	11.9%	33.9%	43.1%	7.3%	1.8%	0.9%	100.0%
第4回	9	20	72	63	18	1	0	183
比率	4.9%	10.9%	39.3%	34.4%	9.8%	0.5%	0.0%	100.0%